

# 大規模酪農検定システム

## 操作マニュアル

発行日 : 2007年2月28日  
発行者 : 社団法人 家畜改良事業団

# 大規模酪農検定入力システム

## 操作説明書

ご使用前に必ず本書をお読みの上、正しくお使いください。  
本書をすぐ利用できるように保管してください。

## 目 次

1.	大規模酪農検定入力システムの概要	6
1.1.	システムのメニュー構成	7
1.2.	大規模酪農検定入力システムの起動と終了	9
1.2.1.	大規模酪農検定入力システムの起動	9
1.2.2.	大規模酪農検定入力システムの終了	10
2.	大規模酪農検定入力システムの操作	11
2.1.	前月情報の取得	12
2.1.1.	「ファイル取得」の画面操作	14
2.1.2.	「通信」の画面操作	16
2.1.3.	「直接取得」の画面操作	18
2.2.	農家選択	19
2.2.1.	「農家選択」の画面操作	20
2.2.2.	「農家選択」の画面操作（北海道の場合）	22
2.3.	個体識別情報の確認	25
2.3.1.	「個体識別情報の確認」の画面操作	27
2.3.1.1.	「確認 追加入力」の場合	27
2.3.1.2.	「確認 修正入力」の場合	27
2.3.1.3.	「確認 削除入力」の場合	28
2.3.1.4.	「確認 分娩入力」の場合	28
2.3.1.5.	「確認 授精一括登録」の場合	29
2.4.	外部ファイル取得	31
2.4.1.	「外部ファイル読込」の画面操作	32
2.4.1.1.	外部ファイル取込処理の手順	34
2.4.2.	「読み込みテンプレート設定」の画面操作	35
2.4.2.1.	テンプレートの作成の手順（読み込みファイルが「CSV形式」の場合）	38
2.4.2.2.	テンプレートの作成の手順（読み込みファイルが「固定長形式」の場合）	39
2.5.	加修除入力	45
2.5.1.	「加修除入力」の画面操作	46
2.5.1.1.	追加の場合	48
2.5.1.2.	修正の場合	48
2.5.1.3.	除籍の場合	49
2.5.1.4.	移動の場合	49
2.5.1.5.	復活の場合	50
2.5.1.6.	加修除訂正の場合	50
2.6.	未経→経産	52
2.6.1.	「未経→経産」の画面操作	53
2.6.1.1.	未経産牛の繰入れの場合	53
2.6.1.2.	未経産牛の取消し	54
2.7.	検定入力	56
2.7.1.	「検定入力」の画面操作	58
2.7.2.	「状態入力」の画面操作	67
2.7.3.	「繁殖入力」の画面操作	68
2.7.4.	「乳量入力」の画面操作	69
2.7.4.1.	乳量の場合	71
2.7.4.2.	体重の場合	74
2.7.4.3.	記状コードの場合	74
2.7.4.4.	改良希望の場合	75
2.7.4.5.	濃厚飼料の場合	76
2.8.	エラーチェック	78

2.8.1.	「エラーチェック」の画面操作.....	80
2.8.2.	「データ修正」の画面操作.....	81
2.8.2.1.	「エラーチェック」からの遷移画面.....	81
2.8.2.2.	「検定一括入力」からの遷移画面.....	81
2.9.	今月情報の出力.....	85
2.9.1.	「ファイル出力」の画面操作.....	86
2.9.2.	「通信」の画面操作.....	88
2.10.	印刷.....	92
2.10.1.	帳票の出力.....	93
2.11.	環境設定.....	94
2.11.1.	「環境設定」画面の操作.....	95
2.12.	「データ退避・復元・削除」.....	97
2.12.1.	「データ退避・復元・削除」画面の操作.....	98
2.12.1.1.	データ復元の場合.....	98
2.12.1.2.	データ退避の場合.....	99
2.12.1.3.	データ削除の場合.....	100

## 商標について

Delphi は米国 Borland Software Corporation の商標です。

すべての Borland 製品は、米国 Borland Software Corporation の米国における商標または登録商品です。

Microsoft、Windows、Windows NT は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Pentium は Intel Corporation の登録商標です。

UNLHA(32).DLL は Micco 氏のフリーソフトウェアです。

その他の会社名、製品名は、各会社の商標または登録商標です。本書の説明および所有者の権利のために使用されます。この使用によって所有者の権利を侵害するものではありません。

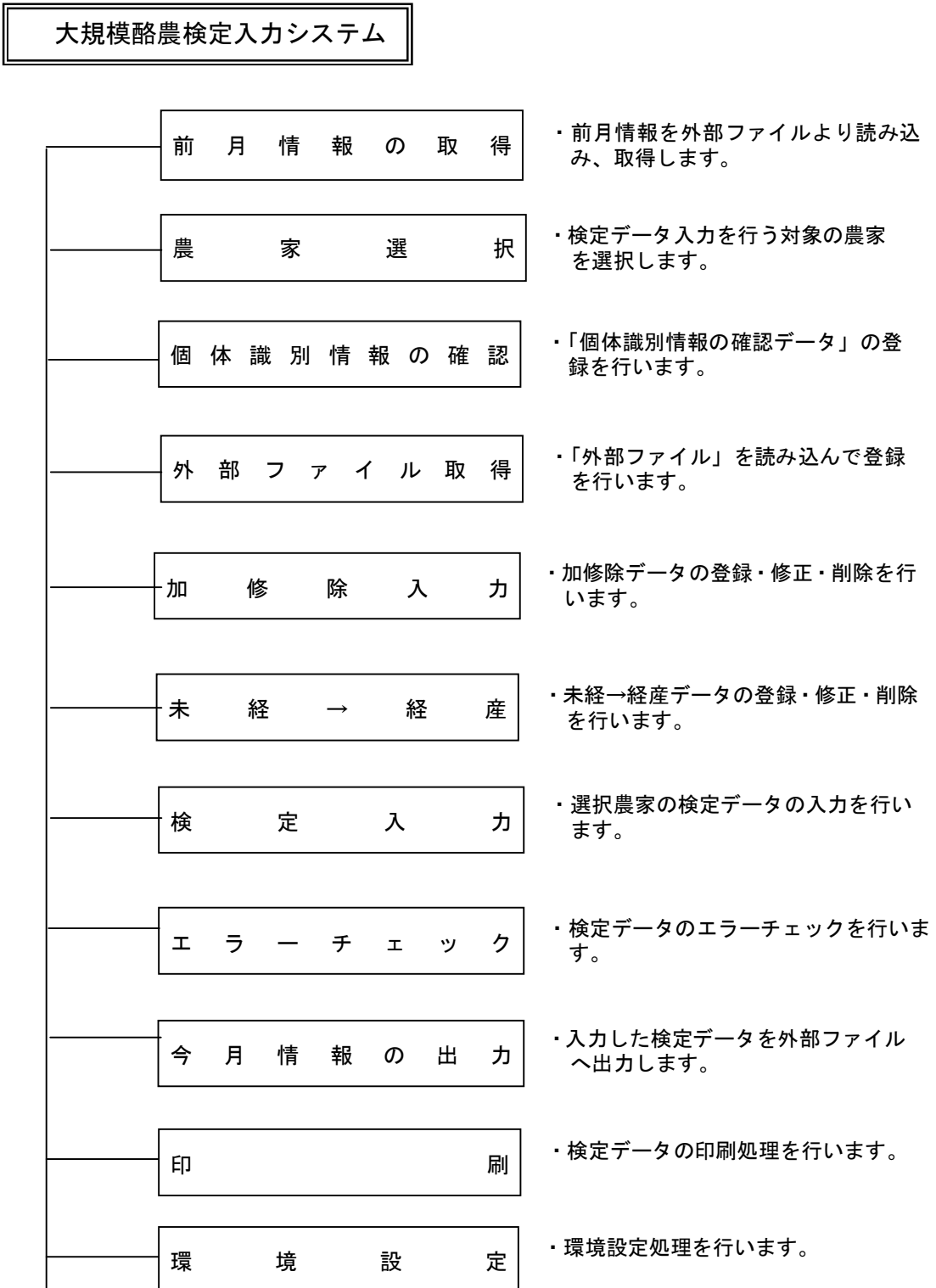
## おことわり

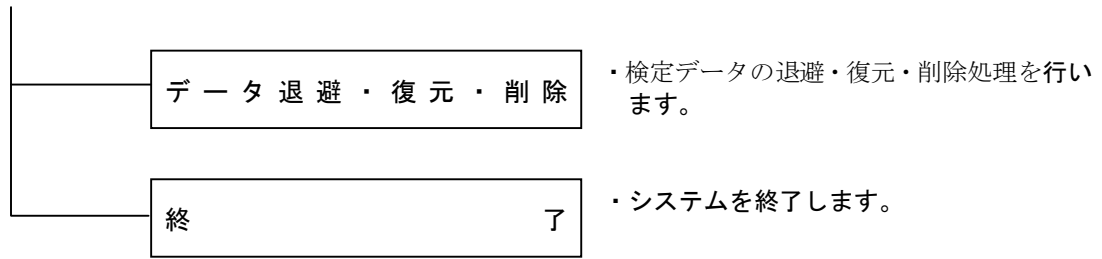
- (1) 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- (2) 本ソフトウェア及び使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- (3) 本ソフトウェア及び使用説明書の一部又は全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載、配布することはできません。

-----  
Copyright (C) 2005 LIAJ. All rights reserved

## 1. 大規模酪農検定入力システムの概要

1. 1. システムのメニュー構成







## 1.2. 大規模酪農検定入力システムの起動と終了

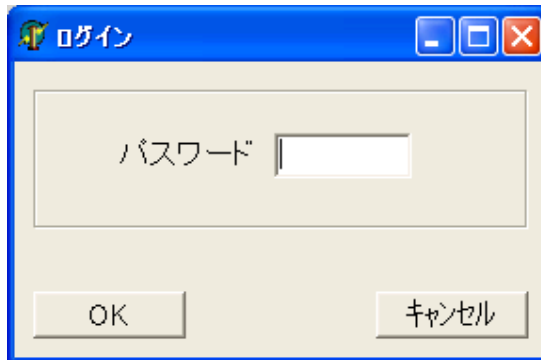
### 1.2.1. 大規模酪農検定入力システムの起動

大規模酪農検定入力システムは、デスクトップ上にアイコンとして登録されています。

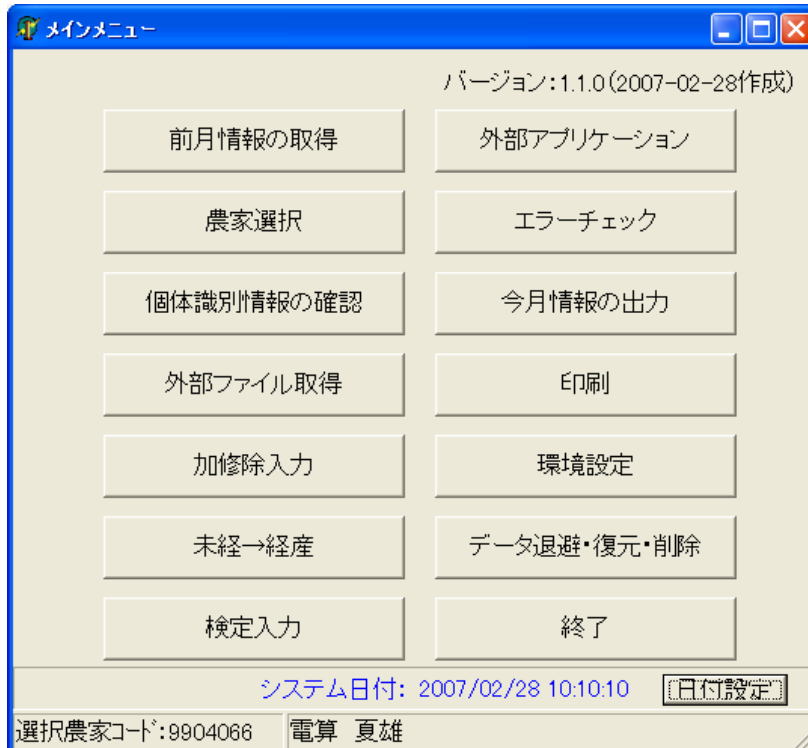
1. デスクトップ上の「牛群検定入力システム」のアイコンをダブルクリックします。



2. 大規模酪農検定入力システムが起動し、ログイン画面が表示されます。



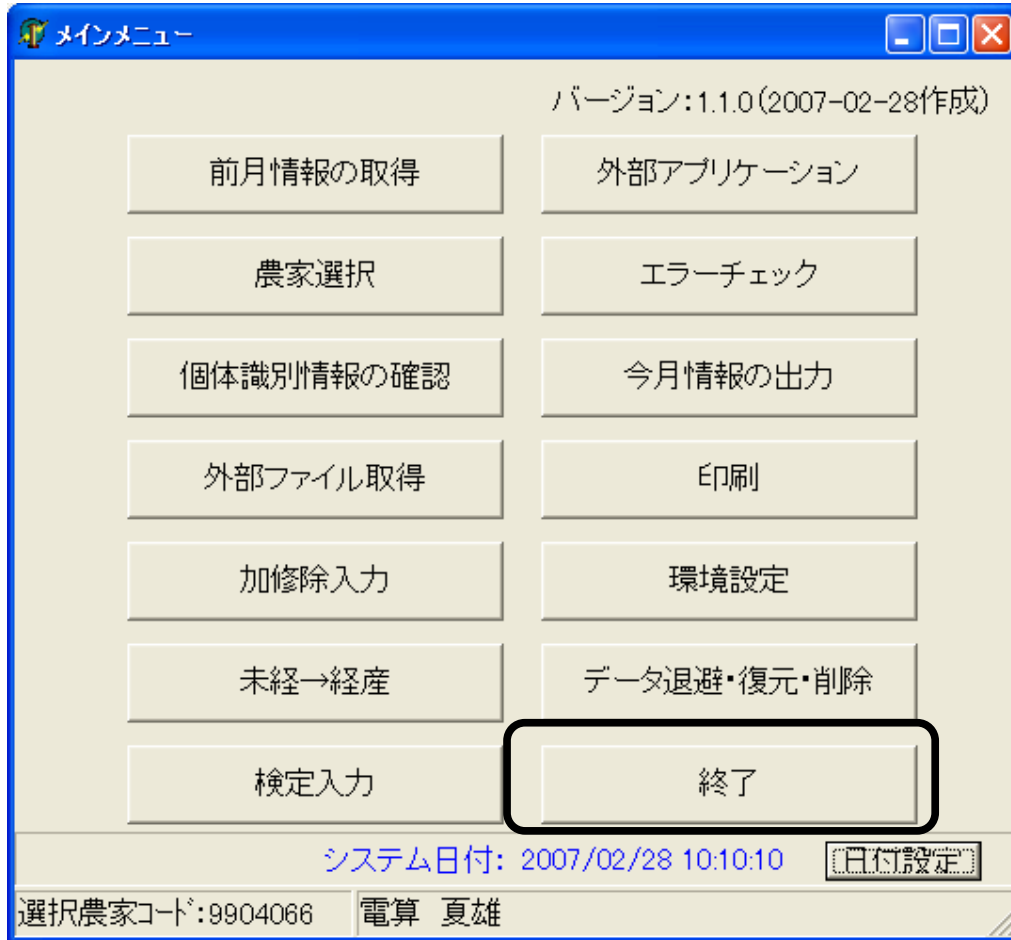
3. ログイン画面でいずれかのボタンがクリックされると、メインメニュー画面が表示されます。



### 1.2.2. 大規模酪農検定入力システムの終了

現在処理を行っている画面を終了させ、メインメニュー画面に戻ります。

メインメニュー画面の「終了」ボタンをクリックすると、大規模酪農検定入力システムが終了します。

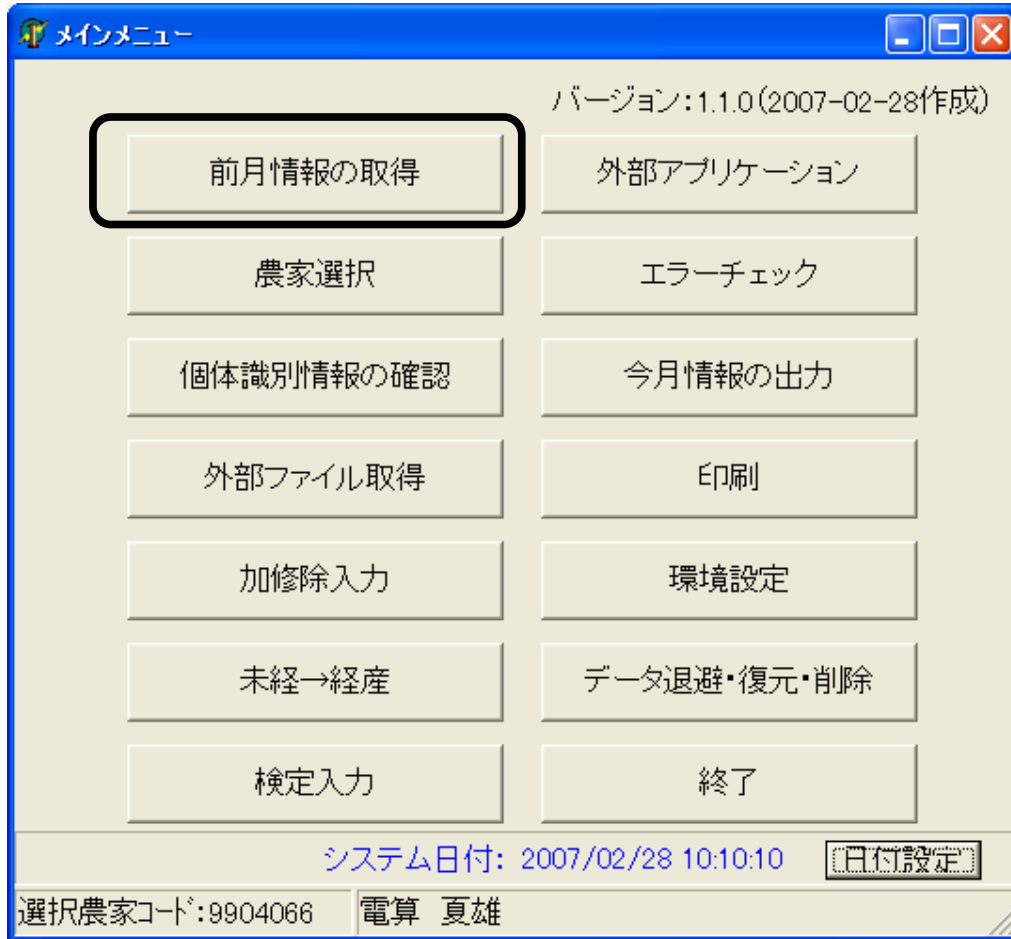


## 2. 大規模酪農検定入力システムの操作

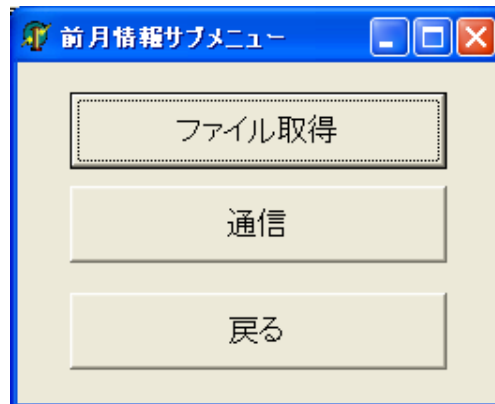
## 2.1. 前月情報の取得

前月情報を外部ファイルより読み込み、取得します。

メインメニュー画面の「前月情報の取得」ボタンをクリックします。



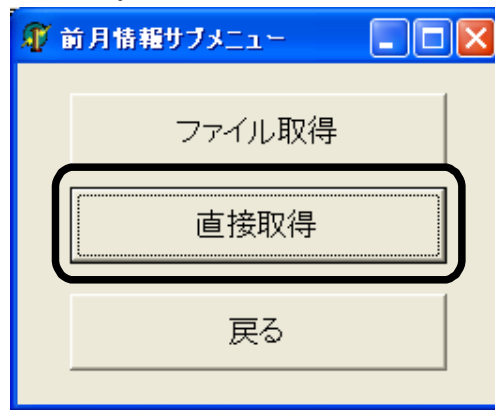
前月情報サブメニューが表示されます。



読み込むファイルを指定して前月情報を取得する場合は、「ファイル取得」をクリックしてください。  
モデムを使用したデータ伝送を行う場合は、「通信」をクリックしてください。

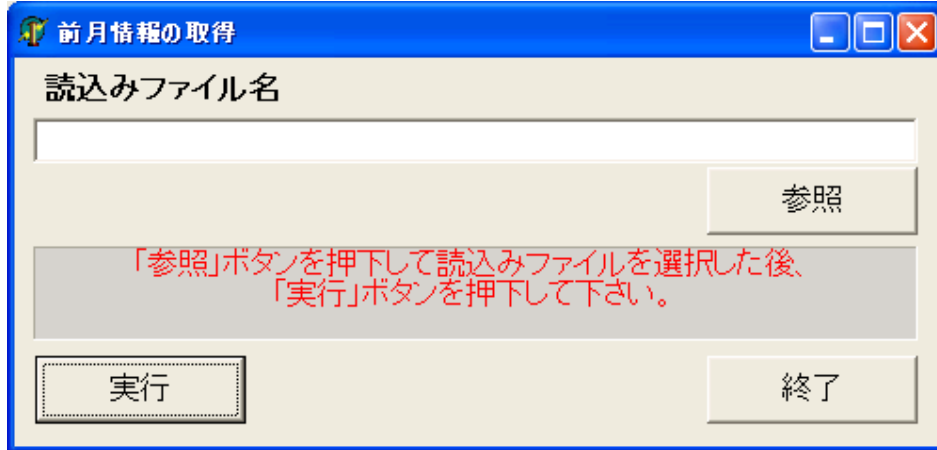
牛群検定システムと同じパソコン内で作業を行っている場合は、牛群検定システムから前月情報を直接取得することができます。

「直接取得」をクリックしてください。

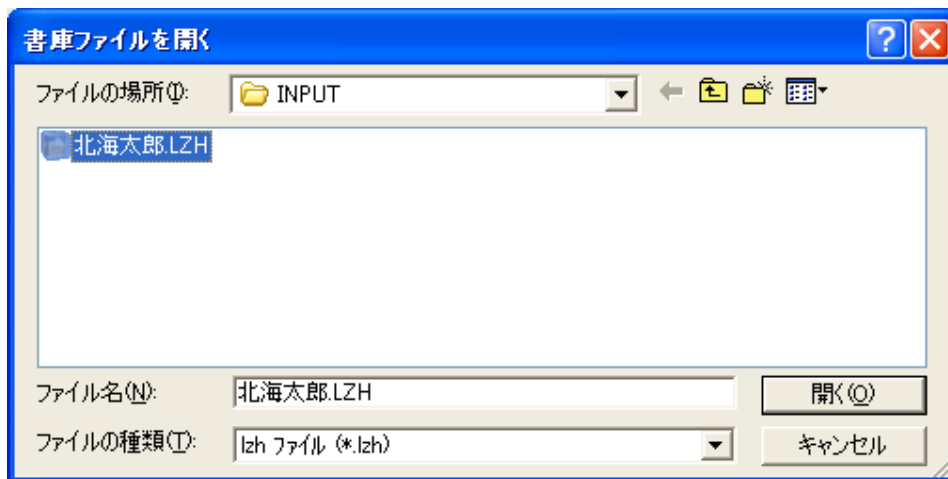


## 2.1.1. 「ファイル取得」の画面操作

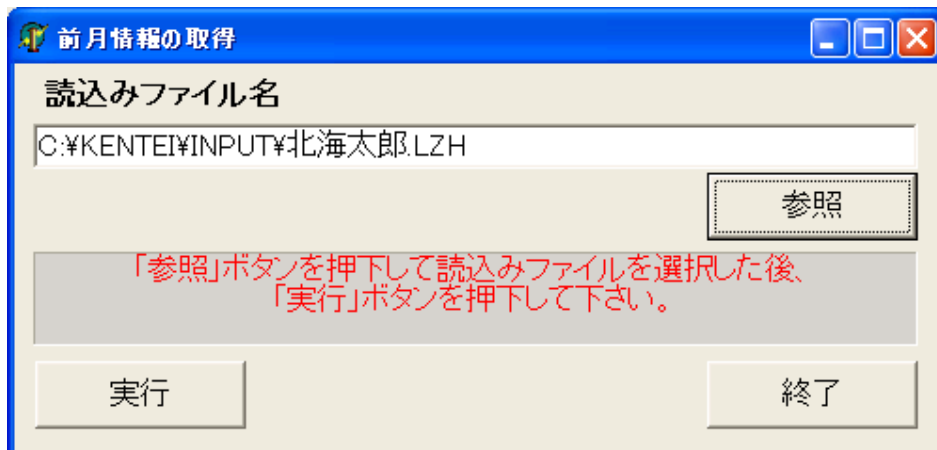
前月情報サブメニューの「ファイル取得」をクリックすると、「前月情報の取得」の初期画面が表示されます。



参照ボタンをクリックし、ファイルを選択します。

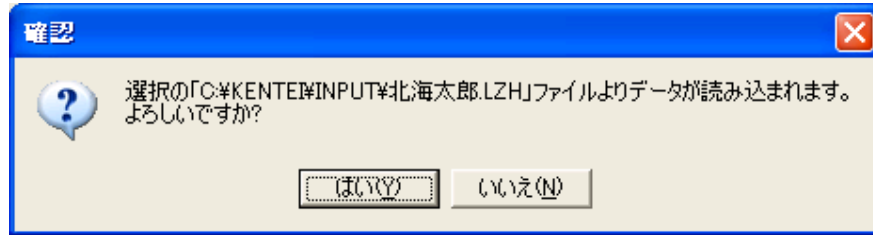


開くボタンをクリックします。



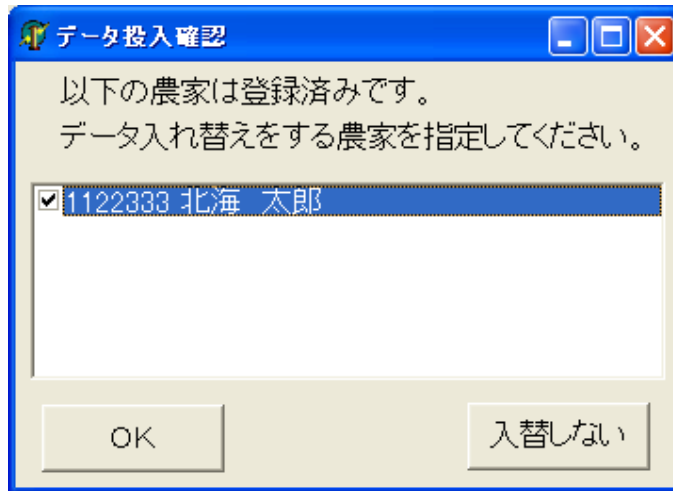
読み込みファイル名が設定されましたので、実行ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

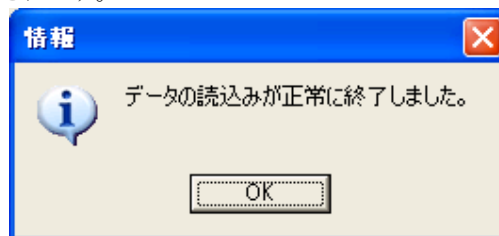


よろしければ、「はい」をクリックします。

すでに同じ農家を読み込み済のとき、データの入替えをするか確認画面が表示されます。入れ替えする場合は対象農家にチェックを付与し「OKボタン」を押してください。入れ替えしない場合は「入替しないボタン」を押してください。

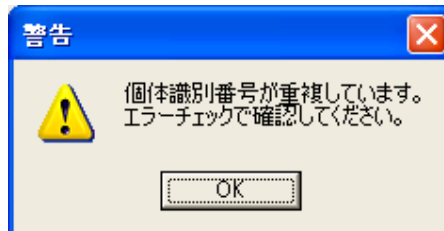


終了メッセージが表示されます。



「OK」をクリックします。  
農家選択画面が表示されるので、農家の選択を行ってください。

以下のメッセージが表示されたら、メニューに戻り、「エラーチェック」を行い、「個体識別番号」を一意に変更してください。

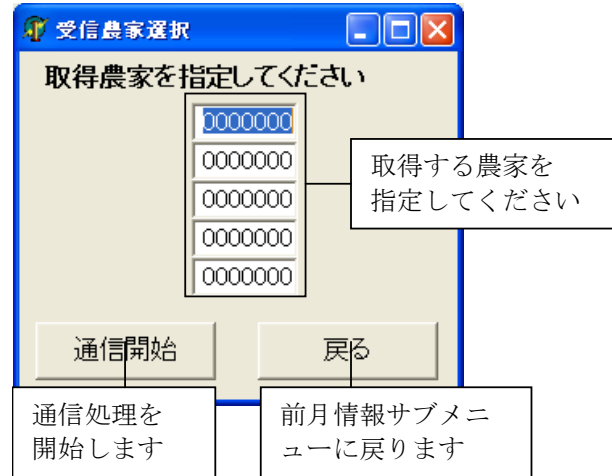


### 2.1.2. 「通信」の画面操作

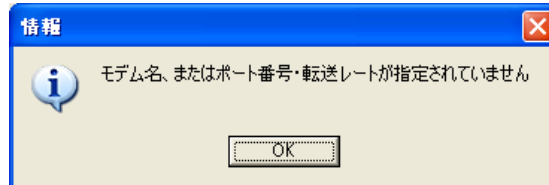
モデムを使用したデータ伝送処理を行います。

前月情報サブメニューの「通信」をクリックすると、「受信農家選択」画面が表示されます。

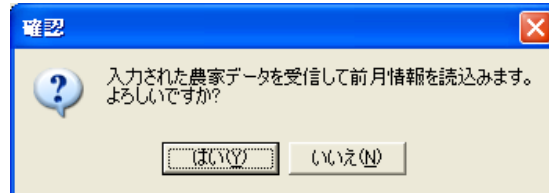
取得する農家は、5農家まで指定することができます。取得する農家を指定して、「通信開始」ボタンをクリックして通信処理を行ってください。



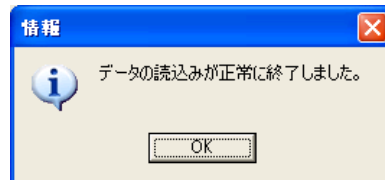
※ モデム名、またはポート番号・転送レートが設定されていない場合は、以下のメッセージが表示されます。環境設定画面で、通信情報の設定を行ってください。



確認メッセージが表示されるので、通信処理を行う場合は「はい」をクリックしてください。



終了メッセージが表示されます。



「OK」をクリックすると、農家選択画面が表示されるので農家の選択を行ってください。



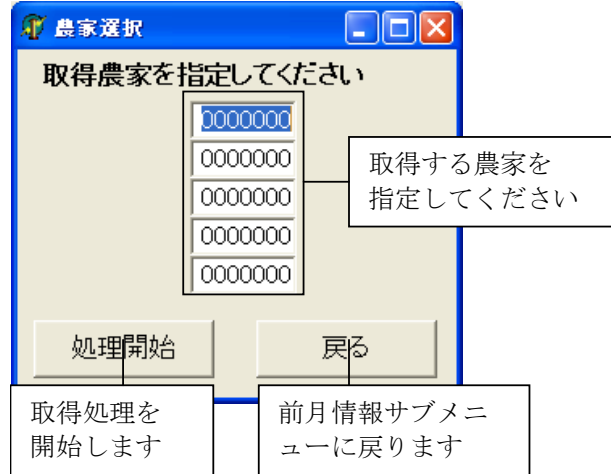
処理に失敗した場合は、エラーメッセージが表示されます。  
環境設定画面で設定を確認し、再度受信しなおしてください。



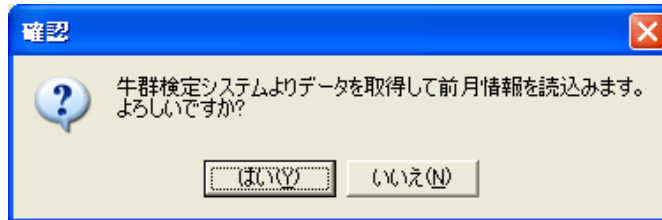
### 2.1.3. 「直接取得」の画面操作

牛群検定システムと同じパソコン内で作業を行っている場合は、牛群検定システムから前月情報を直接取得します。

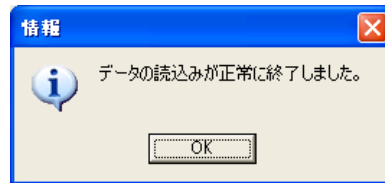
取得する農家は、5農家まで指定することができます。取得する農家を指定して、「処理開始」ボタンをクリックして取得処理を行ってください。



確認メッセージが表示されるので、「はい」を選択してください。



終了メッセージが表示されます。

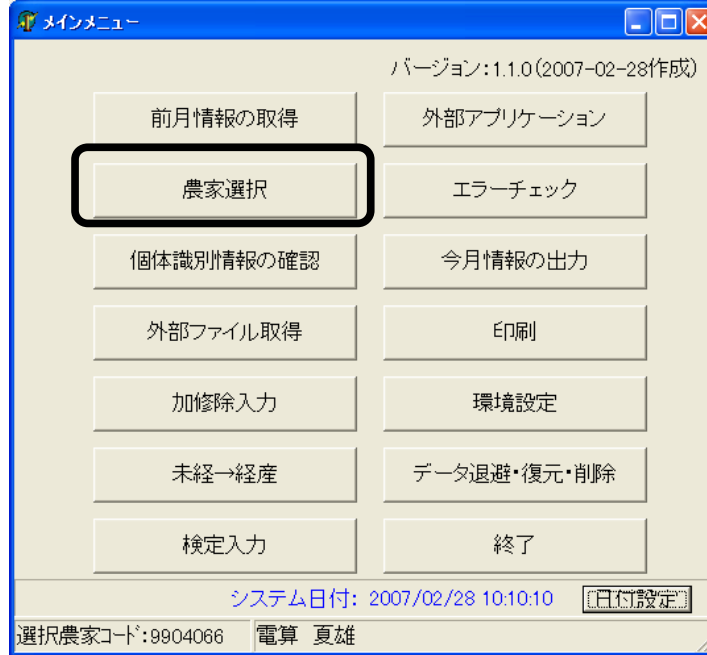


「OK」をクリックすると、農家選択画面が表示されるので農家の選択を行ってください。

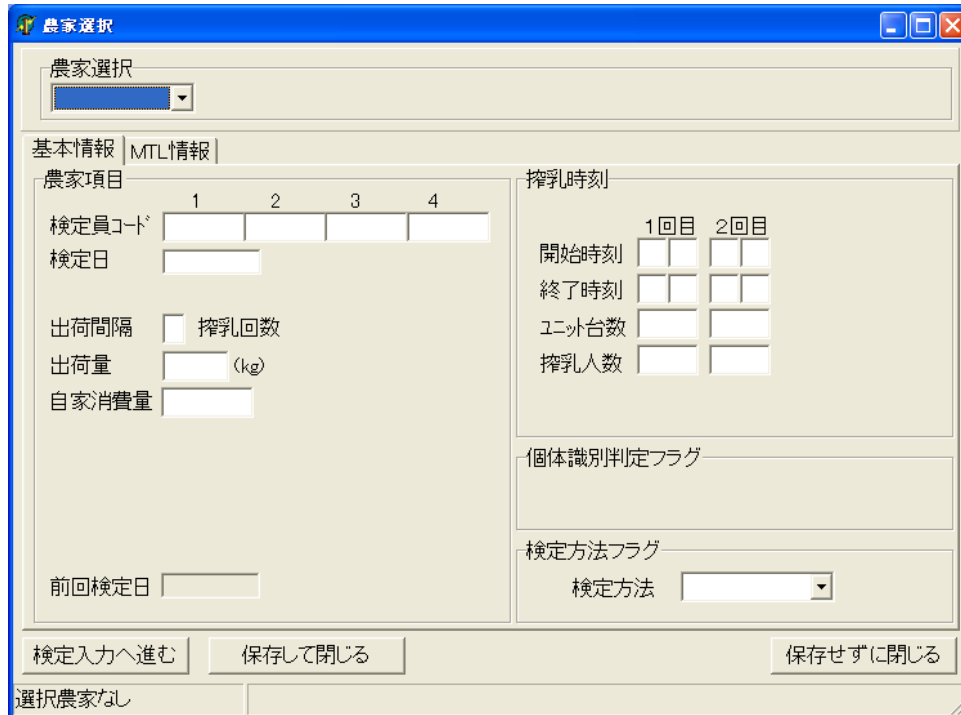
## 2.2. 農家選択

検定データ入力を行う対象の農家を選択します。

メインメニュー画面の「農家選択」ボタンをクリックします。



「農家選択」の初期画面が表示されます。



2.2.1. 「農家選択」の画面操作

The screenshot shows the '農家選択' (Farmer Selection) window. At the top, there is a dropdown menu for '農家選択' (Farmer Selection) with the value '9904066' and a '電算' (Calculation) button. A callout box points to this area with the text: '検定データを入力する農家を選択します' (Select the farmer to input the inspection data).

The window is divided into two tabs: '基本情報' (Basic Information) and 'MTL情報' (MTL Information). The '基本情報' tab is active and contains the following fields:

- 検定員コード: 0000001
- 検定日: 19/02/02
- 出荷日: 19/02/03
- 出荷間隔: 1 搾乳回数: 3
- 出荷量: 700 (kg)
- 自家消費量: 100
- 濃厚飼料給与量: 10.0 (kg)  自動入力
- 濃厚飼料単価: 100 (円)
- 乳価: 100 (円)
- サンプル瓶番号を使用する

The 'MTL情報' tab contains the following fields:

- 搾乳時刻 (Milk Time): A table with columns for 1回目, 2回目, and 3回目.
 

	1回目	2回目	3回目
開始時刻	10   01		
終了時刻	11   02		
ユニット台数	1		
搾乳人数	2		
- 個体識別判定フラグ (Individual Identification Judgment Flag): 2牛番号
- 検定方法フラグ (Inspection Method Flag): 検定方法: A4検定

At the bottom of the window, there are three buttons: '検定入力へ進む' (Proceed to Inspection Input), '保存して閉じる' (Save and Close), and '保存せずに閉じる' (Close without Saving). Callout boxes explain their functions:

- '検定入力へ進む': 入力データを保存して、検定入力に遷移します (Save input data and transition to inspection input).
- '保存して閉じる': 入力データを保存して、メニュー画面に戻ります (Save input data and return to the menu screen).
- '保存せずに閉じる': 入力データを保存せず、メニュー画面に戻ります (Close without saving input data and return to the menu screen).

Additional callouts include: 'MTL 情報タブで MTL 情報を参照できます。' (You can refer to MTL information in the MTL information tab.) and '選択農家なし' (No farmer selected) at the bottom left.

(入力項目)

No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明
1	農家コード	選択	必須	有	農家コードを一覧表より選択します。
2	検定員コード	入力	必須		検定員コードを半角数字で入力します。
3	検定日	入力	必須		検定日を半角数字で入力します。
4	出荷日	入力	必須		出荷日を半角数字で入力します。
5	出荷間隔	入力	必須		出荷間隔を半角数字で入力します。
6	搾乳回数	選択	必須	有	搾乳回数を一覧表(1,2,3,4)より選択します。 検定方法に「AT 朝検定」「AT 夜検定」を選択した場合は「2」固定となります。
7	出荷量	入力	必須		出荷量を半角数字で入力します。
8	自家消費量	入力	任意		自家消費量を半角数字で入力します。
9	濃厚飼料給与量	入力	任意		濃厚飼料給与量を半角数字で入力します。 自動入力を選択した場合は、必須入力となります。
10	自動入力	選択	任意		濃厚飼料給与量の自動入力を行うかを選択します。
11	濃厚飼料単価	入力	必須		濃厚飼料単価を半角数字で入力します。
12	乳価	入力	必須		乳価を半角数字で入力します。
13	サンプル瓶番号を使用する	選択	任意		サンプル瓶番号を使用するか選択します。
14	開始時刻 (1～4)	入力	任意		開始時刻を半角数字で入力します。
15	終了時刻 (1～4)	入力	任意		終了時刻を半角数字で入力します。
16	ユニット台数 (1～4)	入力	任意		ユニット台数を半角数字で入力します。
17	搾乳人数 (1～4)	入力	任意		搾乳人数を半角数字で入力します。

2.2.2. 「農家選択」の画面操作(北海道の場合)

(入力項目)

No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明
1	農家コード	選択	必須	有	農家コードを一覧表より選択します。
2	検定員コード <sup>*</sup> 1～4	入力	必須		検定員コード <sup>*</sup> を半角数字で入力します。 検定員1は必須
3	検定日	入力	必須		検定日を半角数字で入力します。
4	出荷間隔	入力	必須		出荷間隔を半角数字で入力します。
5	搾乳回数	選択	必須	有	搾乳回数を一覧表(1,2,3,4)より選択します。 検定方法に「AT朝検定」「AT夜検定」を選択した場合は「2」固定となります。
6	出荷量	入力	必須		出荷量を半角数字で入力します。
7	自家消費量	入力	任意		自家消費量を半角数字で入力します。
8	開始時刻 (1～4)	入力	任意		開始時刻を半角数字で入力します。

9	終了時刻 (1～4)	入力	任意		終了時刻を半角数字で入力します。
10	ユニット台数 (1～4)	入力	任意		ユニット台数を半角数字で入力します。
11	搾乳人数 (1～4)	入力	任意		搾乳人数を半角数字で入力します。

2.2.3. 「農家選択」の画面操作 (MTL 情報の参照)

搾乳情報		開始日時		終了日時	
今回		18/03/03	17 05	18/03/03	19 15
前回		18/03/03	07 25	18/03/03	09 45
前々回		18/03/02	17 05	18/03/02	18 55

(表示項目)

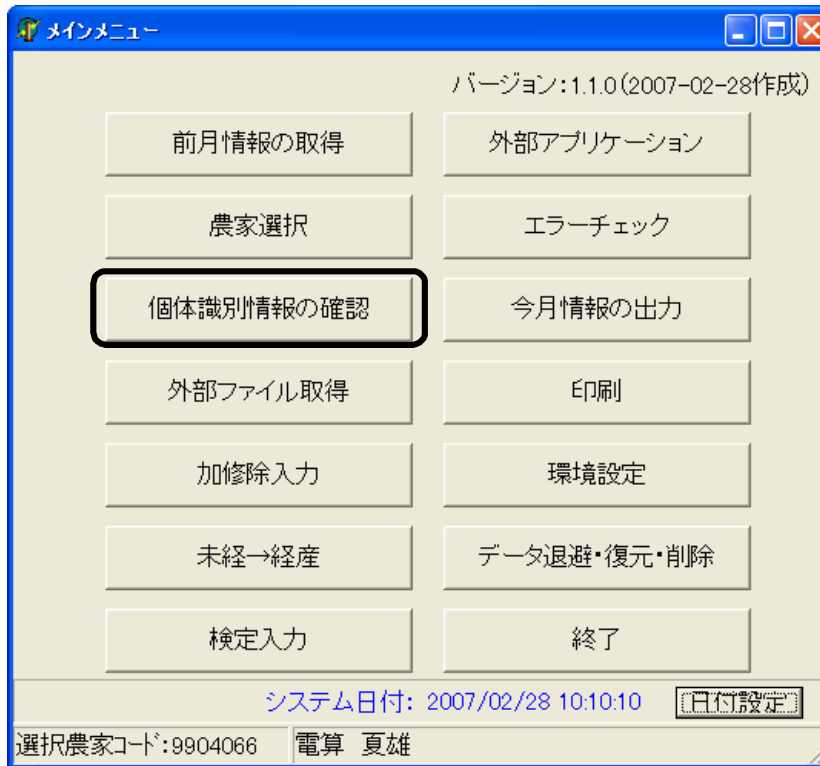
No.	項目	処理	必須	一覧参照	説明
1	今回搾乳開始日時	表示			今回の搾乳開始年月日と時刻が表示されます。
2	今回搾乳終了時刻	表示			今回の搾乳終了年月日と時刻が表示されます。
3	前回搾乳開始時刻	表示			前回の搾乳開始年月日と時刻が表示されます。
4	前回搾乳終了時刻	表示			前回の搾乳終了年月日と時刻が表示されます。
5	前々回搾乳開始時刻	表示			前々回の搾乳開始年月日と時刻が表示されます。
6	前々回搾乳終了時刻	表示			前々回の搾乳終了年月日と時刻が表示されます。



### 2.3. 個体識別情報の確認

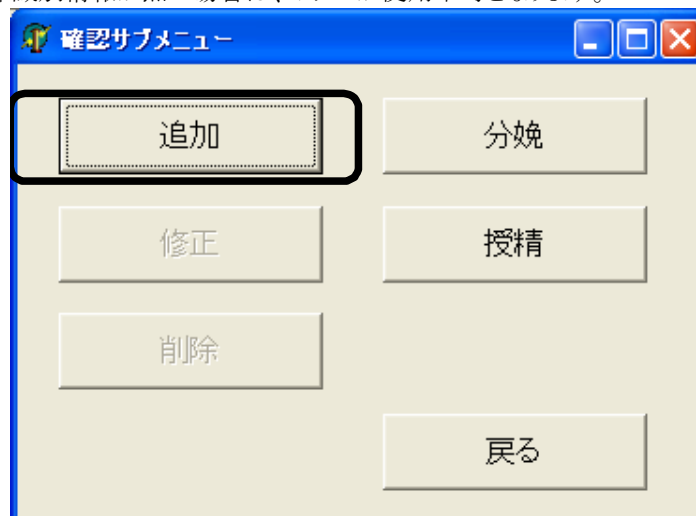
個体識別情報の入力を行います。

メインメニュー画面の「個体識別情報の確認」ボタンをクリックします。



個体識別情報の確認サブメニュー画面が表示されます。

該当する個体識別情報が無い場合は、ボタンが使用不可となります。



入力処理を行いたい情報に応じ、ボタンをクリックします。  
(ここでは、追加ボタンをクリックします。)

「確認 追加入力」の初期画面が表示されます。

確認 追加入力

## 追加

個体識別番号  検索  検定牛コード

品種コード  父牛登録番号

登録番号  生年月日  父牛個体識別番号

名号  母牛登録番号

移動元農家・牛コード  -  母牛個体識別番号

個体識別 追加報告 一覧

個体識別番号	検定牛コード	検定	品種コード	名号
▶2222222215	1022	未登録	1:ホルスタイン	アストウガ

終了

未登録の情報は、一覧の「検定」に赤文字で「未登録」と表示されます。  
入力部で、不足分のデータを入力して登録処理を行って下さい。

### 2.3.1. 「個体識別情報の確認」の画面操作

#### 2.3.1.1. 「確認 追加入力」の場合

追加情報を加修除へ登録します。登録済の場合、「登録」ボタンをクリックすると上書きを行います。また、「加修除取消し」ボタンをクリックすると、加修除に登録された情報を取り消します。

#### 2.3.1.2. 「確認 修正入力」の場合

修正情報を加修除へ登録します。登録済の場合、「登録」ボタンをクリックすると上書きを行います。また、「加修除取消し」ボタンをクリックすると、加修除に登録された情報を取り消します。修正情報と前月個体マスタに差異がある項目は、背景が水色で表示されます。

2.3.1.3. 「確認 削除入力」の場合

削除情報を加修除へ登録します。登録済の場合、「登録」ボタンをクリックすると上書きを行います。また、「加修除取消し」ボタンをクリックすると、加修除に登録された情報を取り消します。

入力した個体識別番号で  
個体識別一覧表を検索します

登録済の個体情報を  
取消します

選択された個体情報を  
登録します。  
登録済の場合は、  
上書きを行います

加修除 取消し 登録 クリア

個体識別 削除報告 一覧

管理コード	個体識別番号	検定牛コード	検定	除籍理由コード	除籍日
9999	9999999999	0051	未登録	1:乳用売却	18/04/05

入力部をクリアします

ダブルクリックした行を  
入力部へ表示します

当画面を閉じ、  
サブメニューに戻ります

終了

2.3.1.4. 「確認 分娩入力」の場合

分娩情報を検定データへ登録します。

入力した個体識別番号で  
個体識別一覧表を検索します

選択された個体情報を  
登録します。  
登録済の場合は、  
上書きを行います

登録 クリア

個体識別 分娩報告 一覧

管理コード	個体識別番号	検定牛コード	検定	分娩日	産次	性別コード	難易コード
1111	1111111111	0011	未登録	18/06/01	20	1:雄	1:介助なし

入力部をクリアします

ダブルクリックした行を  
入力部へ表示します

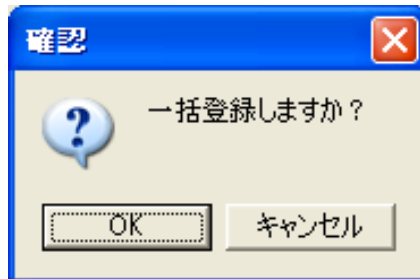
当画面を閉じ、  
サブメニューに戻ります

終了

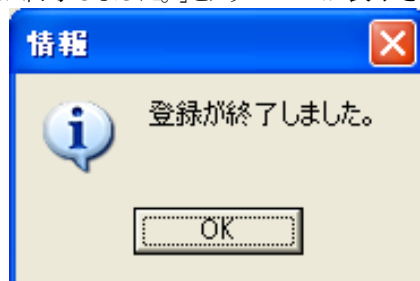
2.3.1.5. 「確認 授精一括登録」の場合

授精情報の一括登録を行います。

「一括登録しますか?」とメッセージが表示されるので、一括登録を行う場合は、「OK」を選択して下さい。



登録が終了すると、「登録が終了しました。」とメッセージが表示されます。

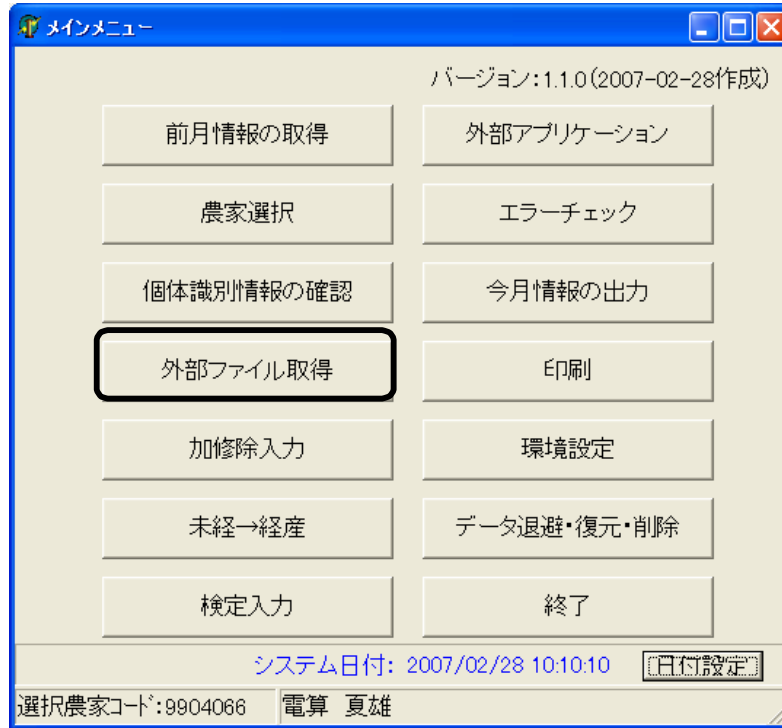


(入力項目)

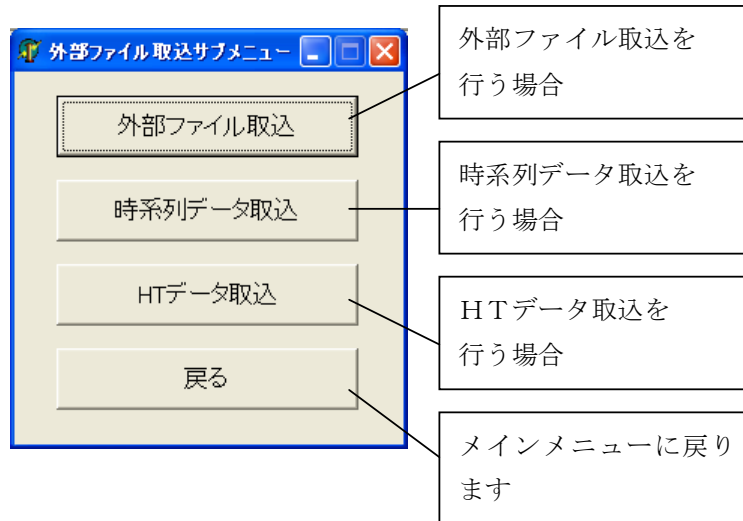
No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明
1	個体識別番号	表示	必須		選択された情報の値が自動設定されます。
2	品種コード	選択	必須	有	選択された情報の値が自動設定されます。 不足分を入力、もしくは、修正する場合は、 入力を行って下さい。  日付の入力は、和暦で入力して下さい。
3	登録番号	入力	任意		
4	生年月日	入力	必須		
5	名号	入力	任意		
7	移動元農家・牛コード	入力	任意		
8	父牛登録番号	入力	任意		
9	父牛個体識別番号	入力	任意		
10	母牛登録番号	入力	任意		
11	母牛個体識別番号	入力	任意		
12	除籍日	入力	必須		
13	除籍理由	選択	必須	有	
14	分娩日	入力	必須		
15	性別コード	選択	任意	有	
16	産次	入力	任意		
17	難易コード	選択	任意	有	

## 2.4. 外部ファイル取得

外部ファイルより乳量、時刻などのデータ取得を行います。  
外部ファイル取得ボタンをクリックします。



「外部ファイル取込サブメニュー」画面が表示されます。  
処理を行いたいボタンをクリックします。



各ボタンをクリックすると、それぞれの画面の初期画面が表示されます。

外部ファイル取込は、2.4.1「外部ファイル読込」の画面操作、  
時系列データ取込は、2.4.3「時系列データ取込」の画面操作、  
HT データ取込は、2.4.4「HT データ取込」の画面操作をご参照ください。

2.4.1. 「外部ファイル読込」の画面操作

The screenshot shows the '外部ファイル読込' (External File Import) window. It includes a dropdown for '外部ファイル種類' (External File Type) set to '乳量データ取得' (Milk Data Acquisition), buttons for '新規' (New), '修正' (Edit), and '削除' (Delete), and a '参照' (Reference) button. The '読み込みファイル名' (Load File Name) field contains 'S:\KENTEI\INPUT\乳量データ.csv'. Below this are sections for 'データ読込み時の追加条件' (Additional conditions at data loading), '既存牛のデータ更新項目' (Existing cow data update items), and '既存データの項目更新' (Existing data item update). A red warning message states: '上記の入力・選択項目を指定した後、「実行」ボタンを押下して下さい。' (After specifying the above input and selection items, please click the 'Execute' button). At the bottom, there is a table titled 'ファイルのデータ内容' (File Data Content) with columns for '個体識別番号' (Individual ID), '乳量' (Milk Yield), '搾乳開始時刻' (Milk Start Time), and '搾乳時間' (Milk Time). Callout boxes provide instructions for each part of the interface.

Callout boxes and their corresponding actions:

- テンプレートを選択します (Select template)
- テンプレート新規作成画面を表示します (Display new template creation screen)
- テンプレート修正画面を表示します (Display template edit screen)
- テンプレートを削除します (Delete template)
- 読み込みファイルを選択します (Select load file)
- 読み込み時の追加条件を指定します (Specify additional conditions at load time)
- 取込処理を開始します (Start import processing)
- ファイル選択ダイアログを開きます (Open file selection dialog)
- 既存牛のデータ更新項目を設定します (Set existing cow data update items)
- 既存データの更新条件を指定します (Specify update conditions for existing data)
- 画面を終了します (End screen)
- 読み込みファイルの内容を表示します (Display content of load file)
- 選択行を取り込み対象から外します (Exclude selected rows from import target)



(入力項目)

No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明
1	外部ファイル種類	選択	必須	有	取込みファイルに対応したテンプレートを選択します。
2	読込みファイル名	選択	必須		読込みファイル名を指定します。 参照ボタンでファイル選択ダイアログから選択します。
3	データ読込み時の追加条件	選択	必須		読込処理時の新規データを追加する条件を指定します。 ・外部ファイルの新規データは、登録しない(標準) ：新規の検定牛データは登録しません。 ・外部ファイルの新規データは、1データごとに選択・非選択にて登録する： ：新規の検定牛データのと看、登録確認のメッセージが表示されます。「はい」を選択すると登録されます。 ・外部データの新規データは、無条件に登録する ：新規データの場合は常に登録します。
4	既存牛のデータ更新項目	選択	必須		読込処理時の更新可否を設定します。以下の項目毎に設定し、チェックがついている項目を更新します。 ・耳標番号 ・登録番号 ・生年月日 ・名号 ・品種 ・父 ・母
5	既存データの項目更新	選択	必須		読込処理時の入力済み項目に上書きするか否かについて更新するかどうかを指定します。 ・既存データ項目に上書きしない(標準) ：既存のデータが入力されている場合、上書きしません。 ・既存データ項目に上書きする ：既存のデータが入力されていても上書きします。

## 2.4.1.1. 外部ファイル取込処理の手順

- ① 読み込みテンプレートの選択をします  
「外部ファイル種類」コンボボックスをクリックし、対象のテンプレートを選択します。
- ② 読み込みファイルの指定をします  
「参照」ボタンをクリックしてファイル選択ダイアログを開き、読み込みファイルを選択します。  
ファイルの種類から「csv ファイル」「dat ファイル」「txt ファイル」「Excel ファイル」「すべてのファイル」より、適切な種類を選択してください。
- ③ 新規データの場合の登録条件を設定します  
「データ読込時の追加条件」の該当する条件のラジオボタンをクリックして選択します。
- ④ 既存牛の各項目を更新する/しないを設定します  
「既存牛のデータ更新項目」の更新したい項目にチェックを付けます。チェックが付いている項目が更新対象となります。「全選択」「全解除」「反転」の各ボタンでチェックの ON/OFF が切替わります。
- ⑤ 既存データへの上書きの設定をします  
「既存データの項目更新」の該当する条件のラジオボタンをクリックして選択します。
- ⑥ ファイルの内容を確認します  
「ファイルプレビュー」ボタンをクリックしファイルの内容を確認します
- ⑦ 読み込まない行を削除します  
読み込み不要な行がある場合、「ファイルのデータ内容」での該当行を選択し、「選択行を削除」ボタンをクリックして取込み対象から削除します
- ⑧ 処理を開始します  
「実行」ボタンをクリックして取込処理を開始します。しばらくして画面中央に「取込処理が終了しました」と表示されれば終了です。
- ⑨ 結果を確認します  
一括入力画面または各画面にてデータを確認してください。
- ⑩ エラーが発生した場合  
エラーメッセージが表示されて取込が失敗した場合、テンプレートは適切か、読み込みファイルのデータ形式や内容は正しいか、などを確認して、再度取込を行ってください。

## 2.4.2. 「読み込みテンプレート設定」の画面操作

新規のテンプレートを作成する場合は「新規」ボタンをクリックします。

既存のテンプレートを修正する場合は「外部ファイル種類」で修正したいテンプレートを選択して「修正」ボタンをクリックします。

「読み込みテンプレート設定」画面が表示されます。

「新規」ボタンをクリックした場合は新規作成状態で開きます。

「修正」ボタンをクリックした場合は選択した「外部ファイル種類」の修正状態で開きます

項番	DB	項目名	型	幅	カラム	CSV取得内容
1	検定	牛コード	文字	4		
2	検定	群番号	文字	4		
3	検定	個体識別番号	文字	10	1	個体識別番号
4	検定	管理番号(検定)	文字	4		
5	検定	農場内牛番号	文字	10		
6	検定	状態コード(1)	文字	2		
7	検定	状態変更日(1)	日付	8		
8	検定	産次(1)	整数	2		

Buttons include '設定' (Set), '解除' (Reset), 'サンプル表示' (Sample Display), '選択行を削除' (Delete Selected Rows), '登録' (Register), and 'キャンセル' (Cancel).

(入力項目)

No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明
1	ファイル種類	選 択	必 須		読み込みファイルに対応したファイル形式を選択します
2	テンプレート情報ファイル名	入 力	必 須		読み込みファイルに対応したテンプレート名を入力します

・読み込みファイルが「CSV形式」「TAB区切り」「Excel形式」の場合

読み込みファイルの形式  
を選択します

読み込む対象のファイル  
を選択します

外部ファイル種類の名称  
を入力します

読み込み対象フ  
ァイルの表示し  
ているレコードを  
移動します

読み込み対象フ  
ァイルの列が  
表示されます

対象ファイルの  
列と読込先  
の項目を紐付け  
します

対象ファイルの  
列と読込先  
の項目の紐付け  
を解除します

読み込み対象ファイル  
の内容が表示されます

紐付けした内容  
で外部ファイル  
種類(テンプレ  
ート)を作成します

読み込み対象  
ファイルの内容を  
表示します

編集を中止  
して前の画  
面に戻ります

選択している行  
を取込対象外と  
します

・読み込みファイルが「固定長形式」の場合

The screenshot shows the '読み込みテンプレート設定' (Load Template Setting) window. The window title is '読み込みテンプレート設定' and the subtitle is 'テンプレート情報ファイル名[乳量データ(固定長)]'. The window is divided into several sections:

- ファイル種類 (File Type):** Includes radio buttons for 'CSVファイル', 'TAB区切り', '固定長ファイル', and 'Excel形式'.
- 取得先固定長ファイル項目 (Source Fixed-length File Item):** A table with columns '開始位置' (Start Position), '長さ' (Length), and 'テキスト取得内容' (Text Acquisition Content). The first row is highlighted in yellow.
- 登録先DB項目 (Destination DB Item):** A table with columns '項番' (Item No.), 'DB', '項目名' (Item Name), '型' (Type), '幅' (Width), '開始' (Start), and 'テキスト取得内容' (Text Acquisition Content). The first row is highlighted in blue.
- 固定長ファイルのデータ内容 (Fixed-length File Data Content):** A text area showing a list of data rows, such as '2001000010.118:00:0030:00'.

Callout boxes provide the following instructions:

- 読み込み固定長ファイルの表示しているレコードを移動します (Move the records displayed in the load fixed-length file).
- 読み込み固定長ファイルの取込項目が表示されます (The load items of the load fixed-length file are displayed).
- 固定長ファイルのカラムと読込先の項目を紐付けします (Link the columns of the fixed-length file to the destination items).
- 固定長ファイルの項目と読込先の項目の紐付けを解除します (Cancel the linking of items between the fixed-length file and the destination items).
- 読み込み固定長ファイルの内容が表示されます (The content of the load fixed-length file is displayed).
- 読み込みファイルの形式を選択します (Select the format of the load file).
- 読み込む固定長ファイルを選択します (Select the fixed-length file to load).
- 外部ファイル種類の名称を入力します (Enter the name of the external file type).
- 読み込む先の項目の一覧が表示されます (The list of destination items is displayed).
- 選択している行を取込対象外とします (Make the selected row non-target for loading).
- 読み込み固定長ファイルの内容を表示します (Display the content of the load fixed-length file).
- 紐付けした内容で外部ファイル種類(テンプレート)を作成します (Create an external file type (template) with the linked content).
- 読み込み固定長ファイルから取込む項目の開始位置、長さの定義を設定します (Set the definition of start position and length of items to load from the load fixed-length file).
- 開始位置、長さに設定された値をテキスト取得内容グリッドの行に追加、更新、挿入、削除します。 (Add, update, insert, or delete the values set in start position and length to the rows of the text acquisition content grid).
- 編集を中止して前の画面に戻ります (Stop editing and return to the previous screen).

#### 2.4.2.1. テンプレートの作成の手順(読み込みファイルが「CSV形式」「TAB 区切り」「Excel 形式」の場合)

※以下は「CSV 形式」のファイルとして説明しています。「TAB 区切り」「Excel 形式」の場合とも操作手順は同じですので、対象の形式やボタンを読み替えて操作を行ってください。

- ① CSV形式を選択します  
「ファイル種類」で「CSVファイル」を選択します。
- ② 読み込みファイルを読み込みます  
「取得元CSVファイル項目」の「CSVファイル読込」をクリックし、ファイル選択ダイアログが表示されますので、読み込み対象のCSVファイルを選択します。  
選択したCSVファイルの構造が「CSV取得内容」グリッドに表示されます。
- ③ 読み込むキーとなるカラムを設定します  
「CSV取得内容」グリッドから「牛コード」「個体識別番号」「管理番号」「農場内牛番号」のいずれかとなるカラムをクリックして選択し、次にそのカラムに対応する「登録先DB項目」の項目をクリックし、「設定」ボタンをクリックします。  
「登録先DB項目」グリッドにキーとなるカラム名が表示され、紐付けされます。  
キー項目は必須となりますので必ず設定してください。
- ④ 読み込むカラムとそれを登録するDBの項目を紐付けします  
「CSV取得内容」グリッドから読み込むカラムをクリックして選択し、次にそのカラムに対応する「登録先DB項目」グリッドの登録したい項目をクリックして選択します。  
読み込み元カラム、登録先DB項目の選択ができれば「設定」ボタンをクリックします。  
「登録先DB項目」グリッドに紐付けたカラム名が表示され、紐付けされます。
- ⑤ 読み込みカラム分紐付けします  
読み込みたいカラムの分、④を繰り返して紐付けを設定します。
- ⑥ 内容の確認  
紐付けの設定が終わりましたら「サンプル表示」をクリックし、「データ内容」グリッドを表示し、内容を確認します。
- ⑦ テンプレートの名称を付ける  
「テンプレート情報ファイル名」を入力しテンプレートに名前を付けます。
- ⑧ テンプレートを保存する  
「登録」ボタンをクリックして作成したテンプレートを保存します。

## 2.4.2.2. テンプレートの作成の手順(読み込みファイルが「固定長形式」の場合)

- ① 固定長形式を選択します  
「ファイル種類」で「固定長ファイル」を選択します。
- ② 読み込みファイルを読み込みます  
「取得元固定長ファイル項目」の「固定長ファイル読込」をクリックし、ファイル選択ダイアログが表示されますので、読み込み対象の固定長ファイルを選択します。  
選択した固定長ファイルの内容が「固定長ファイルのデータ内容」に表示されます。
- ③ 読み込む開始位置、長さを設定し読み込み項目を設定します  
「固定長ファイルのデータ内容」を参考にして、読み込みたい箇所の「開始位置」「長さ」を入力し「行追加」ボタンをクリックして「取得元固定長ファイル項目」グリッドに追加します。  
「行挿入」「行更新」「行削除」ボタンで、選択している行の挿入・更新・削除が可能です。
- ④ 読み込む項目とそれを登録するDBの項目を紐付けします  
「取得元固定長ファイル項目」グリッドから読み込む項目をクリックして選択し、次にその箇所に対応する「登録先DB項目」グリッドの登録したい項目をクリックして選択します。  
読み込み元の項目、登録先DB項目の選択ができれば「設定」ボタンをクリックします。  
「登録先DB項目」グリッドに紐付けた読み込み元の項目の値が表示され、紐付けされます。
- ⑤ 読み込み項目分紐付けします  
読み込みたい項目の分、③～④を繰り返して紐付けを設定します。
- ⑥ 読み込むキーとなる項目を設定します  
「取得元固定長ファイル項目」グリッドより、「牛コード」「个体識別番号」「管理番号」「農場内牛番号」のいずれかとなる項目をクリックして選択し、次にその項目に対応する「登録先DB項目」の項目をクリックし、「設定」ボタンをクリックします。  
「登録先DB項目」グリッドにキーとなる項目の値が表示され、紐付けされます。  
キー項目は必須となりますので必ず設定してください。
- ⑦ 内容の確認  
紐付けの設定が終わりましたら「サンプル表示」をクリックし、「データ内容」を表示し、内容を確認します。
- ⑧ テンプレートの名称を付ける  
「テンプレート情報ファイル名」を入力しテンプレートに名前を付けます。
- ⑨ テンプレートを保存する  
「登録」ボタンをクリックして作成したテンプレートを保存します。

### 2.4.3. 「時系列データ取込」の画面操作

時系列順に並んでいる搾乳したデータを、各搾乳に指定し取込を行います。

The screenshot shows the '時系列データ取込' (Time Series Data Import) interface. Callout boxes provide the following instructions:

- テンプレートを選択します (Select template)
- テンプレート新規画面を表示します (Display new template screen)
- テンプレート修正画面を表示します (Display edit template screen)
- 読み込みファイルのデータを表示します (Display data of loaded file)
- 読み込みファイルを指定します (Specify loaded file)
- テンプレートを削除します (Delete template)
- ファイルダイアログを開きます (Open file dialog)
- データのグループ分けを行います (Perform data grouping)
- グループを選択します (Select group)
- 読み込みデータを表示します (Display loaded data)
- 画面を終了します (End screen)
- データの取込を実行します (Execute data import)
- 各搾乳の範囲を指定します (Specify milking range)
- 選択行の日時を指定します (Specify date/time of selected row)

#### (入力項目)

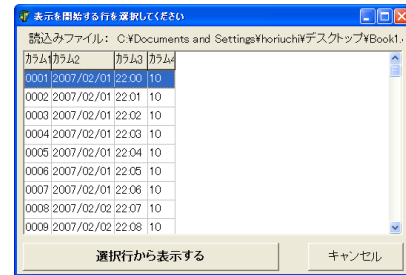
No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明
1	テンプレートファイル名	選択	必須	有	取込みファイルに対応したテンプレートを選択します。
2	読み込みファイル名	選択	必須		読み込みファイル名を指定します。 参照ボタンでファイル選択ダイアログから選択します。
3	乳量0は採用しない	選択	任意		乳量ゼロのデータを画面に表示する場合は選択します。
4	グループ分け基準時間	入力	必須		前牛との搾乳間隔でグループ分けを行う際に、基準となる「分」を指定します。
5	グループ選択	選択	任意	有	選択グループの先頭行に遷移します。



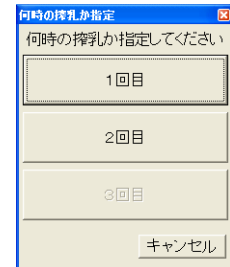
6	各搾乳範囲指定	入力	任意	<p>時系列データを取り込む際に、各搾乳の日時範囲を指定します。3回目までの指定が可能です。但し、表示は農家選択の搾乳回数に準じます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1回目開始終了日時</li> <li>・ 2回目開始終了日時</li> <li>・ 3回目開始終了日時</li> </ul>
---	---------	----	----	---

2.4.3.1. 時系列データ取込処理の手順

- ① 「テンプレートファイル名」を選択します。  
テンプレート新規作成、修正、および、削除については、[2.4.2 「読み込みテンプレート設定」の画面操作](#) をご参照ください。
- ② 「参照」ボタンをクリックしファイル選択ダイアログを開き、読み込みファイルを選択します。
- ③ 「データの表示」をクリックし、選択ファイルのデータを一覧に表示します。乳量ゼロのデータを表示しない場合は、「乳量0は採用しない」を選択してください。
- ④ データの表示を行う際、右画面が表示されます。  
表示を開始する行を選択し、「選択行から表示する」をクリックしてください。  
一覧に読み込んだデータが表示されます。



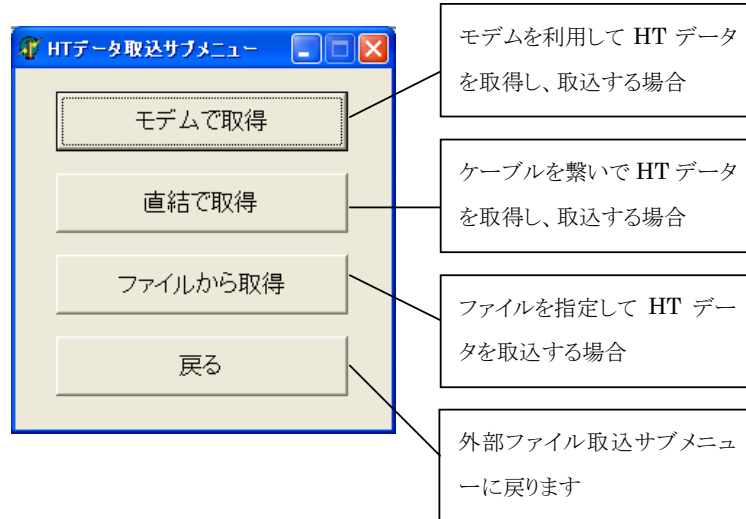
- ⑥ 「グループ選択」を選択すると、一覧のグループ先頭行に遷移します。  
新たにグループ分けを行う場合は、「グループ分け基準時間」を設定し、「分以上のデータをグループ分けする」をクリックしてください。グループ分けが行われ、「グループ選択」で選択することができます。
- ⑦ 各搾乳の日時範囲を指定してください。以下の指定方法があります。
  - ア. 一覧をダブルクリックする。  
一覧をダブルクリックすると、右画面が表示されます。  
指定する回数をクリックしてください。  
一覧で選択中のグループの最小日時を開始日時に、最大日時を終了日時にそれぞれの値が表示されます。
  - イ. 「<<」をクリックする。  
一覧選択行の搾乳日と搾乳開始時刻を表示します。
  - ウ. 手入力する。



- ⑨ 「データの取込」をクリックし、データの取込を行います。
- ⑩ 「時系列データの登録が終了しました。」とメッセージが出力されれば終了です。  
一括入力画面または各画面にてデータを確認してください。

#### 2.4.4. 「HTデータ取込」の画面操作

「外部ファイルサブメニュー」画面から HT データサブメニューが表示されます。  
該当の処理のボタンを押して処理を開始します。



##### 2.4.4.1. モデムで取得する手順

- ① モデムの確認をします  
使用しているパソコンにモデムが正しく接続・設定されているか確認します。
- ② 設定の確認をします  
環境設定画面でモデムの設定が正しく入力されているか確認します。
- ③ 処理の選択をします  
「モデムで取得」ボタンをクリックします。
- ④ 処理開始の確認をします  
確認メッセージが表示されますので、処理を続ける場合は「はい」ボタンをクリックします。  
取消しをする場合は「いいえ」ボタンをクリックします。
- ⑤ 処理を開始します  
「はい」ボタンを押すと処理を開始します。
- ⑥ 対象農家以外のデータが存在する場合  
取得したデータの中に、現在入力している農家以外のデータが存在する場合があります。  
その場合 HT 取込結果ダイアログが表示され、他の農家コードとそのデータの保存場所が表示されます。内容を確認して、よろしければ「OK」ボタンを押してください。  
処理中農家以外のデータを別の場所に保存したい場合は「別の場所に保存」ボタンを押し、画面の指示に従い保存場所を選択してください。
- ⑦ 処理の終了確認をします  
処理が終了すると「HTデータ取り込みが終了しました。」とのメッセージが表示されますので、一括入力画面または各画面にてデータを確認してください。
- ⑧ エラーの場合  
処理の途中にエラーが発生した場合は「HTデータ取込に失敗しました。[xxxxx]」とのメッセージが表示されます。環境設定等に間違いがないか等を確認し、再度処理を行ってください。

## 2.4.4.2. 直結で取得する手順

- ① HTとケーブルの確認をします  
使用しているパソコンにケーブルでHTが正しく接続されているか確認します。
- ② 設定の確認をします  
環境設定画面で対象のHT(ARKもしくはミニプル)の設定が正しく入力されているか確認します。
- ③ 処理の選択をします  
「直結で取得」ボタンをクリックします。
- ④ 処理開始の確認をします  
確認メッセージが表示されますので、処理を続ける場合は「はい」ボタンをクリックします。  
取消しをする場合は「いいえ」ボタンをクリックします。
- ⑤ 処理を開始します  
「はい」ボタンを押すと処理を開始します。
- ⑥ 対象農家以外のデータが存在する場合  
取得したデータの中に、現在入力している農家以外のデータが存在する場合があります。  
その場合 HT 取込結果ダイアログが表示され、他の農家コードとそのデータの保存場所が表示されます。内容を確認して、よろしければ「OK」ボタンを押してください。  
処理中農家以外のデータを別の場所に保存したい場合は「別の場所に保存」ボタンを押し、画面の指示に従い保存場所を選択してください。
- ⑦ 処理の終了確認をします  
処理が終了すると「HTデータ取り込みが終了しました。」とのメッセージが表示されますので、一括入力画面または各画面にてデータを確認してください。
- ⑧ エラーの場合  
処理の途中にエラーが発生した場合は「HTデータ取込に失敗しました。[xxxxx]」とのメッセージが表示されます。環境設定等に間違いがないか等を確認し、再度処理を行ってください。

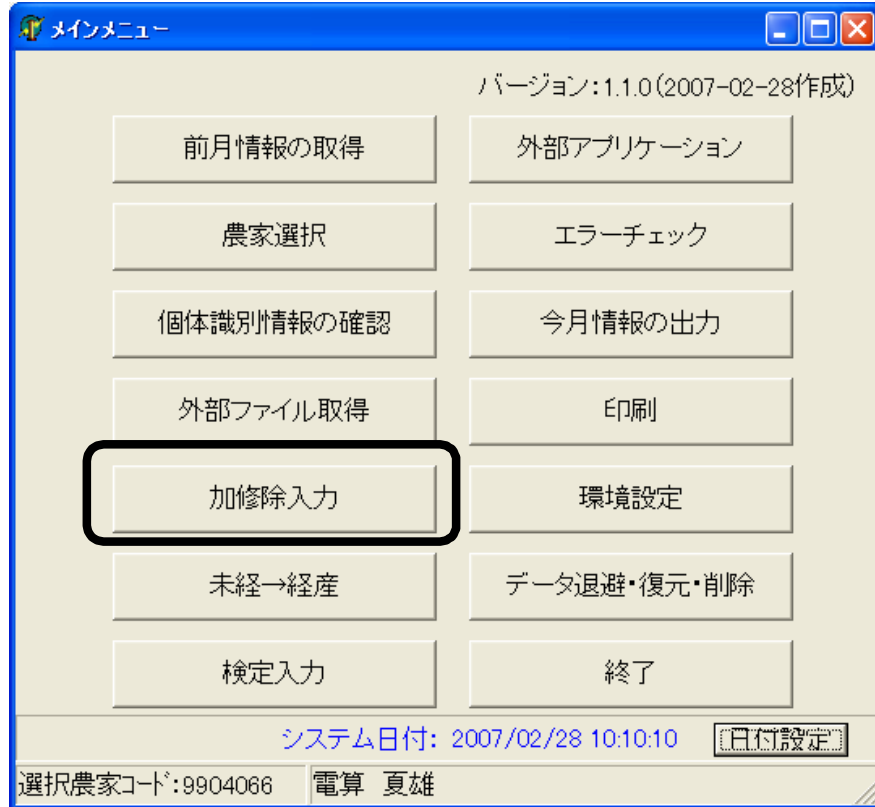
## 2.4.4.3. ファイルから取得する手順

- ① データの準備をします  
他システムなどのデータをFDや記録媒体等で用意します。
- ② データのコピーをします  
それらのデータをパソコンのHDDの任意の場所にコピーします。
- ③ 処理の選択をします  
「ファイルから取得」ボタンをクリックします。
- ④ データの指定をします  
ファイル選択ダイアログが表示されますので、先ほどコピーしたデータを指定します。  
画面下部のファイルの種類には、HTデータの場合は「HTデータ(\*.dat)」を、MTLデータの場合は「MTL情報ファイル(Excel形式)(\* .xls)」、不明な場合には「すべてのファイル(\*.\*)」を指定してください。
- ⑤ 処理開始の確認をします  
確認メッセージが表示されますので、処理を続ける場合は「はい」ボタンをクリックします。取消しをする場合は「いいえ」ボタンをクリックします。
- ⑥ 処理を開始します  
「はい」ボタンを押すと処理を開始します。
- ⑦ 処理の終了確認をします  
処理が終了すると「HTデータ取り込みが終了しました。」とのメッセージが表示されますので、一括入力画面または各画面にてデータを確認してください。
- ⑧ エラーの場合  
処理の途中にエラーが発生した場合は「HTデータ取込に失敗しました。[xxxxxx]」とのメッセージが表示されます。データや指定方法に間違いがないか等を確認し、再度処理を行ってください。

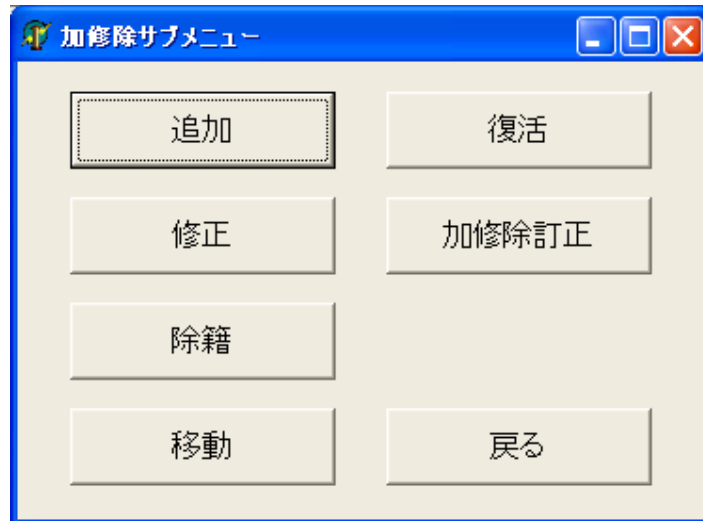
## 2.5. 加修除入力

加修除データの登録・修正・削除を行います。

メインメニュー画面の「加修除入力」ボタンをクリックします。



加修除サブメニュー画面が表示されます。



行う処理に応じて、ボタンをクリックします。(ここでは追加ボタンをクリックします)  
「加修除サブメニュー」画面で選択されたボタンが引き継がれて、表示されます。

### 2.5.1. 「加修除入力」の画面操作

加修除入力画面の基本操作は、加修除サブメニュー、もしくは、編集モード選択ボタンによって選択されている情報の登録を行います。加修除訂正の場合は、登録済の情報を修正、もしくは、取り消しを行います。

検索は、「管理コード」「個体識別番号」「拡大4桁(検定牛コードで検定の場合)」の中から検索するコードを選択し、入力のコードで検索します。

加修除された牛の一覧では、加修除区分で表示の絞り込みを行うことが可能です。

既存牛の一覧の行をダブルクリックすると、入力部に選択された情報が表示され、修正を行うことができます。(除籍モードの場合は、除籍となります)

また、加修除された牛の一覧の行をダブルクリックすると、入力部に選択された情報が表示され、加修除訂正を行うことができます。

一覧のタイトルをクリックすると、選択された列の値でソートを行います。

The screenshot shows the '加修除入力' (Add/Modify/Delete) screen. At the top, there are six callout boxes: '追加処理を行います' (Add processing), '修正処理を行います' (Modify processing), '除籍処理を行います' (Deletion processing), '移動処理を行います' (Move processing), '復活処理を行います' (Revival processing), and '加修除訂正処理を行います' (Add/Modify/Delete correction processing). Below these are buttons for '追加', '修正', '除籍', '移動', '復活', and '加修除訂正'. The main form contains input fields for '管理コード', '個体識別番号', '登録番号', '名号', '父牛登録番号', '父牛個体識別番号', '母牛登録番号', '母牛個体識別番号', '品種コード', and '生年月日'. There are '登録' (Register) and 'クリア' (Clear) buttons. A callout '登録処理を行います' points to the '登録' button, and another '入力内容をクリアします' points to the 'クリア' button. Below the form is a search section with 'データ検索' and '管理コード' dropdown, and a '検索' button. A callout '入力のコードで検索します' points to the search area. The main table has columns: '管理コード', '個体識別番号', '本牛登録番号', '群番号', '品種', and '名号'. A callout 'タイトルをクリックしソートを行います' points to the '品種' column header. The table contains 8 rows of data. At the bottom, there are navigation buttons and a '終了' (End) button. A callout '当画面を終了します' points to the '終了' button. Below the main table is a sub-table for '加修除された牛の一覧' (List of added/modified/deleted cows) with columns '区分' (Category) and '管理コード' (Management Code). A dropdown menu is open for '区分', showing options: '全て' (All), '追加' (Add), '修正' (Modify), '除籍' (Delete), '移動' (Move), and '復活' (Revival). A callout '区分の絞り込みを行います' points to this dropdown.

※検定牛コードで検定の場合

追加・移動モードの場合、新規コードをクリックすることによって、管理コードを付番します。

加修除入力

**追加**    追加    修正    除籍    移動    復活    加修除訂正

管理コード: 0252    新規コード

父牛登録番号

父牛個体識別番号

母牛登録番号

母牛個体識別番号

品種コード

登録番号

名号

生年月日

新規コードを自動設定する

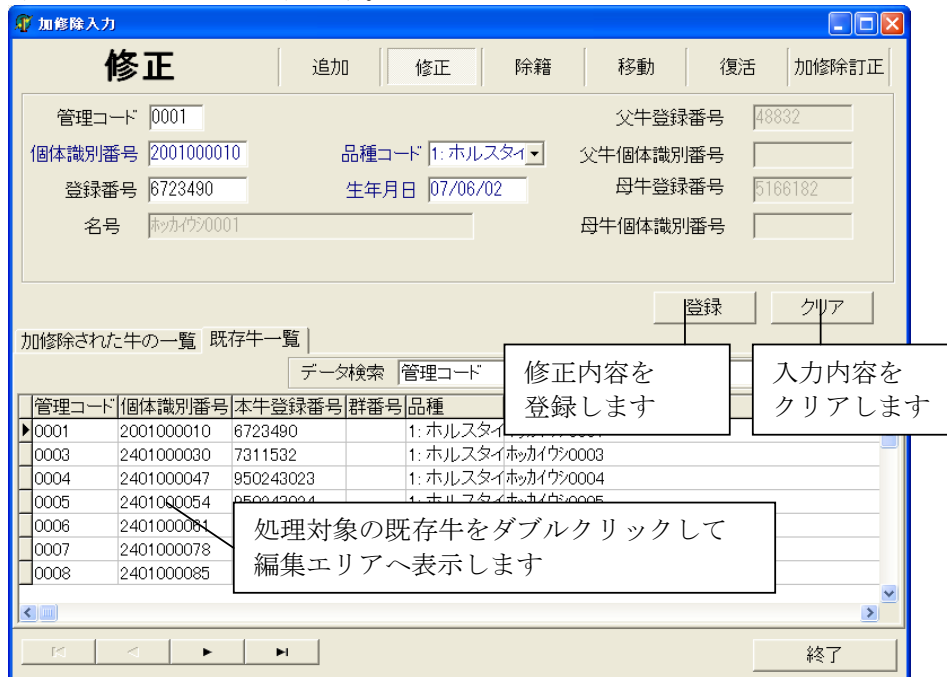
2.5.1.1. 追加の場合

項目を入力し(必須項目の文字色は青)を入力し、登録ボタンをクリックします。



2.5.1.2. 修正の場合

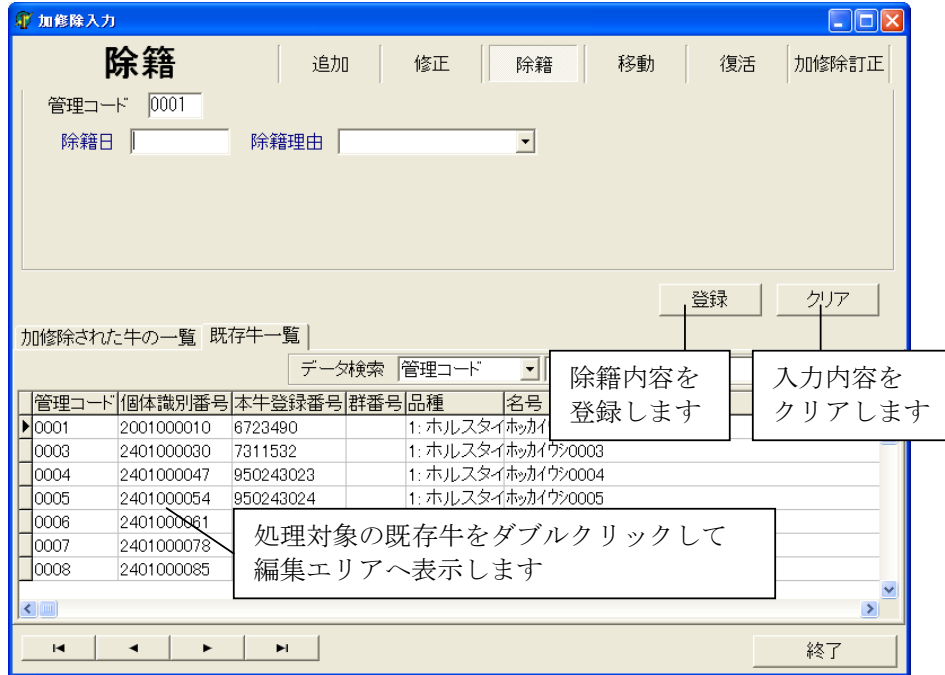
処理対象の既存牛をダブルクリックし、項目を修正します。  
登録ボタンをクリックして登録します。





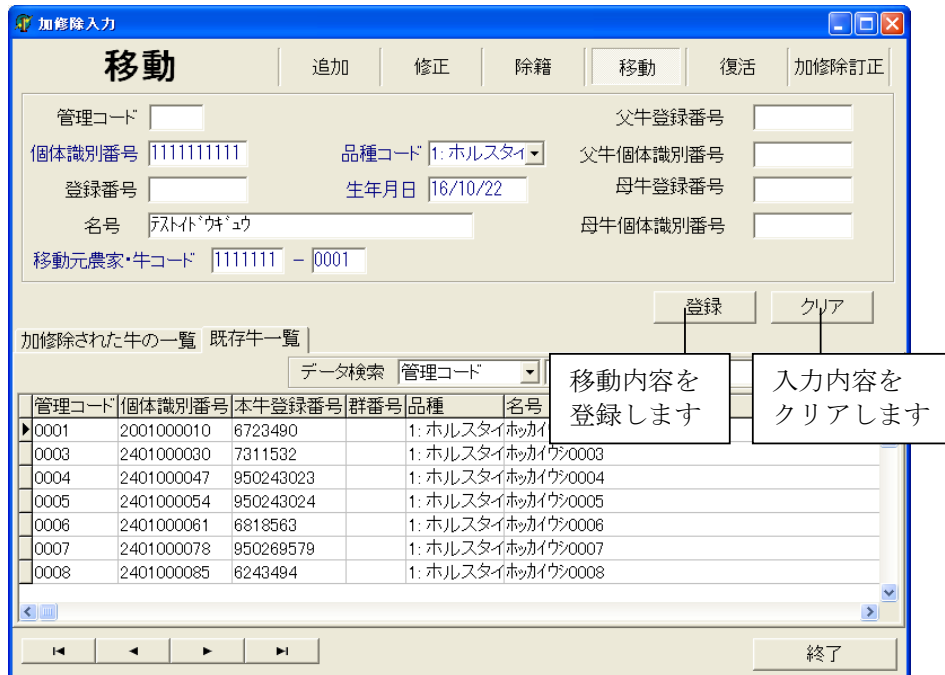
2.5.1.3. 除籍の場合

処理対象の既存牛をダブルクリックし、項目を修正します。  
登録ボタンをクリックして登録します。



2.5.1.4. 移動の場合

項目を入力し(必須項目の文字色は青)を入力し、登録ボタンをクリックします。



2.5.1.5. 復活の場合

項目を入力し(必須項目の文字色は青)を入力し、登録ボタンをクリックします。

復活

管理コード  父牛登録番号

個体識別番号 1111111111 品種コード 1:ホルスタイ 父牛個体識別番号

登録番号  生年月日 16/10/22 母牛登録番号

名号 テストウシ 母牛個体識別番号

登録 クリア

加修除された牛の一覧 既存牛一覧

管理コード	個体識別番号	本牛登録番号	群番号	品種	名号
0001	2001000010	6723490		1:ホルスタイ	ホウキ
0003	2401000030	7311532		1:ホルスタイ	ホウキ/0003
0004	2401000047	950243023		1:ホルスタイ	ホウキ/0004
0005	2401000054	950243024		1:ホルスタイ	ホウキ/0005
0006	2401000061	6818563		1:ホルスタイ	ホウキ/0006
0007	2401000078	950269579		1:ホルスタイ	ホウキ/0007
0008	2401000085	6243494		1:ホルスタイ	ホウキ/0008

復活内容を登録します

入力内容をクリアします

2.5.1.6. 加修除訂正の場合

加修除の訂正、もしくは、取り消しを行います。

加修除訂正

管理コード 3331 父牛登録番号

個体識別番号 3333333319 品種コード 2:ジャージー 父牛個体識別番号

登録番号 AS11111111 生年月日 18/01/01 母牛登録番号

名号

追加データの取り消し 修正・登録 クリア

加修除された牛の一覧 既存牛一覧

区分	管理コード	個体識別番号	本牛登録番号	品種
追加	3331	3333333319	AS11111111	
修正	0001	2401000016	6878909	2:ジャージー

登録済の加修除を修正・登録します

選択した加修除を取り消します

入力内容をクリアします

処理対象の加修除された牛をダブルクリックして編集エリアへ表示します

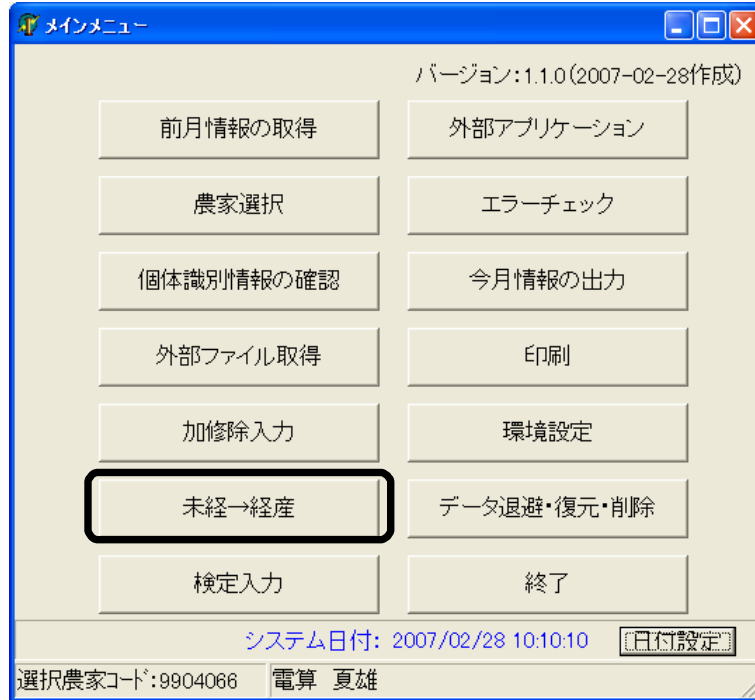
## (入力項目)

No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明
1	管理コード	入力不可	任意		グリッドで選択された値が自動設定されます。
2	個体識別番号	入力	必須		グリッドで選択された値が自動設定されます。 追加・移動・復活のとき手入力します。
3	登録番号	入力	任意		グリッドで選択された値が自動設定されます。 追加・移動・復活のとき手入力します。
4	名号	入力	任意		グリッドで選択された値が自動設定されます。 追加・移動のとき手入力します。
5	品種コード	選択	必須	有	品種コードを選択します。
6	生年月日	入力	必須		日付を入力します。
7	父牛登録番号	入力	任意		父牛登録番号を入力します。
8	父牛個体識別番号	入力	任意		父牛個体識別番号を入力します。
9	母牛登録番号	入力	任意		母牛登録番号を入力します。
10	母牛個体識別番号	入力	任意		母牛個体識別番号を入力します。
11	除籍日	入力	必須		除籍日を入力します。
12	除籍理由	選択	必須	有	除籍理由を選択します。
13	移動元農家・牛コード	入力	必須		移動元農家・牛コードを入力します

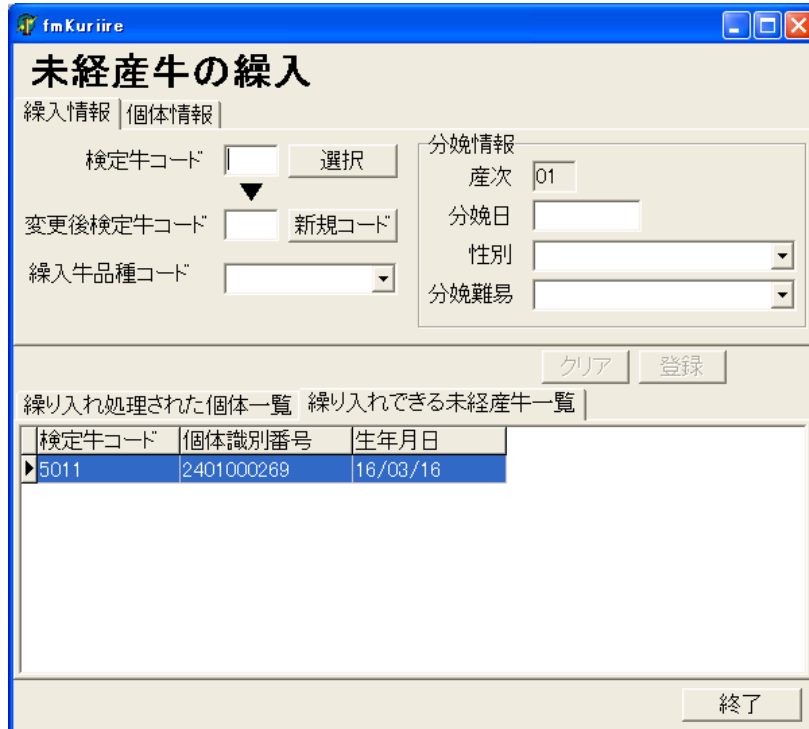
## 2.6. 未経→経産

未経産牛の繰入処理を行います。

メインメニュー画面の「未経→経産」ボタンをクリックします。



「未経→経産」の初期画面が表示されます。



## 2.6.1. 「未経→経産」の画面操作

## 2.6.1.1. 未経産牛の繰入れの場合

繰り入れできる未経産牛一覧の当該牛をダブルクリック、もしくは、選択ボタンをクリックして繰り入れる牛を表示します。

変更後検定牛コードは、手入力、もしくは、新規コードボタンをクリックして設定します。

品種・分娩情報を設定し、登録ボタンをクリックします。

一覧のタイトルをクリックすると、選択された列の値でソートを行います。

未経産牛の繰入

未経産牛の繰入 入力の検定牛コードで検索します

繰入情報 | 個体情報

検定牛コード  選択

変更後検定牛コード  新規コード

繰入牛品種コード

分娩情報

産次

分娩日

性別

分娩難易

新規コードを付番します

クリア 登録

繰り入れ処理された個体一覧 | 繰り入れできる未経産牛一覧

検定牛コード	個体識別番号	生年月日
▶5011	2401000269	16/03/16

入力内容をクリアします

入力内容を登録します

ダブルクリックして編集エリアへ表示します

メニュー画面に戻ります

終了

登録されると、繰入処理された個体一覧に表示されます。

2.6.1.2. 未経産牛の取消し

「繰入れ処理された個体一覧」の中から、取り消し対象の牛をダブルクリックします。  
 「繰入れ取消し」ボタンをクリックして、繰入れを取り消します。

一覧のタイトルをクリックすると、選択された列の値でソートを行います。

未経産牛の繰入

繰入情報 | 個体情報

検定牛コード 0255 選択

変更前検定牛コード 5011 新規コード

分娩情報

産次 1

分娩日 18/03/10

性別 1:雄

分娩方法 1:介助なしの自然分娩

繰入を取り消します

繰入れ取消し クリア

繰入れ処理された個体一覧 | 繰り入れできる未経産牛一覧

牛コード	繰入前牛コード	個体識別番号	分娩日	子の性別	難易コード	産次
▶0255	5011	2401000269	18/03/10	1:雄	1:介助なし	

ダブルクリックして編集エリアへ表示します

終了

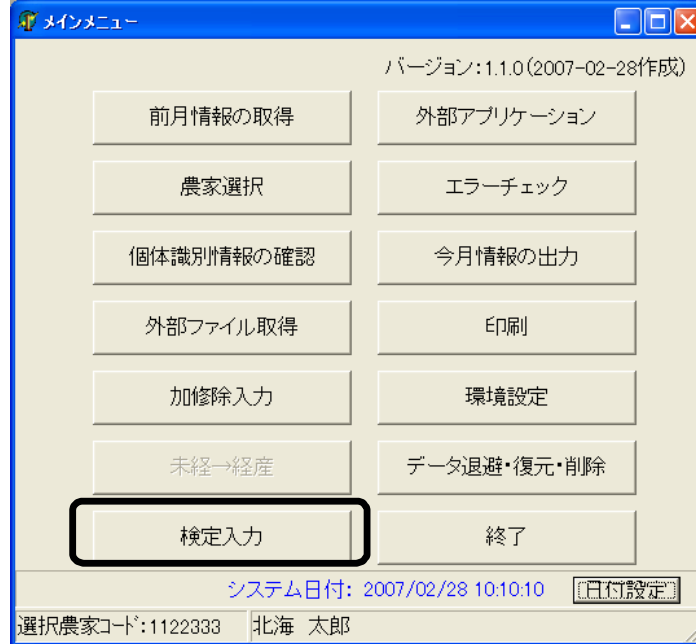
(入力項目)

No.	項目	処理	必須	一覧参照	説明
1	検定牛コード	選択／入力	必須	有	繰入できる未経産牛一覧中の牛コードをダブルクリックします。 または、繰入できる未経産牛一覧中の牛コードを入力します。
2	変更後検定牛コード	自動／入力	必須		新規コードボタンをクリックします。(自動設定されます) または、一意で正しい牛コードを入力します。
3	繰入牛品種コード	選択	必須	有	品種を選択します。
4	分娩日	入力	必須		分娩日を半角数字で入力します。
5	性別	選択		有	性別を選択します。
6	分娩難易	選択		有	1～5より選択します。

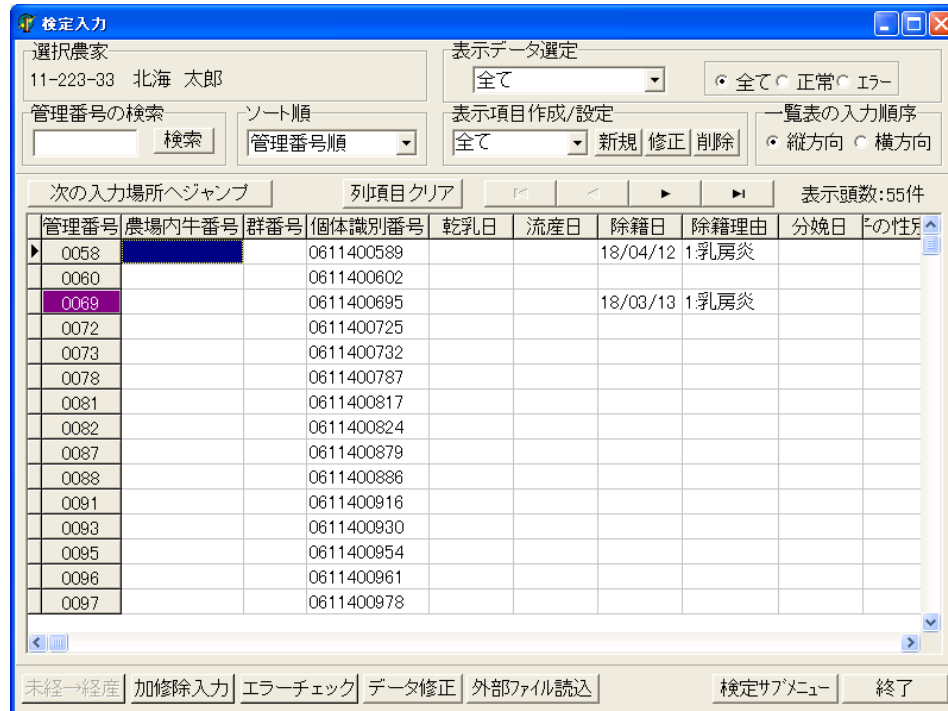
## 2.7. 検定入力

選択農家の検定データの入力を行います。

メインメニュー画面の「検定入力」ボタンをクリックします。

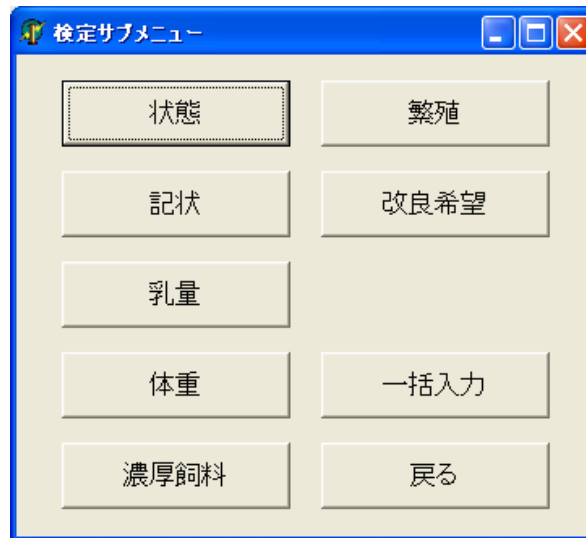


「検定入力」の初期画面が表示されます。





環境設定画面で検定サブメニューを表示するを選択している場合、メインメニュー画面の検定入力ボタンをクリックすると、検定サブメニュー画面が表示されます。



2.7.1. 「検定入力」の画面操作

搾乳牛・乾乳牛・未経産牛・除籍牛のみ・分娩報告牛・授精報告牛を表示します

正常データ・エラーデータのみを絞り込みます

ソート順で指定した項目を入力した値で検索します

表示データ選択  
全て

表示項目作成/設定  
全て 新規 修正 削除

一覧表の入力順序  
縦方向 横方向

管理番号の検索  
検索

ソート順  
管理番号順

次の入力場所へジャンプ  
列内容クリア

表示頭数:28件

管理番号	農場内牛番号	群番号	個体識別番号	状態コード(1)	状態処理日(1)	産次(1)	難易コード(1)	コート
02								
02								
02								
02								
0219			2401000054					
0224			2401000061					
0228			2401000078					
0229			2401000085	1 乾乳				
0230			2401000092	2 流産				
0232			2401000108	4 除籍				
0233			2401000115	41 除籍(乳用売却)				
0235			2401000122	42 除籍(低能力で済)				
0236			2401000139	43 除籍(繁殖障害で済)				
0237			2401000146	44 除籍(疾病で済)				
0239			2401000153	1 乾乳				

選択列の値を削除します  
(全行が対象)

表示項目を新規作成・修正・削除します

入力方向を指定します

サブメニュー画面を表示します

当画面を終了します

未經→経産 | 加修除入力 | エラーチェック | データ修正 | 外部ファイル読込

検定サブメニュー | 終了

未經→経産画面を表示します

加修除画面を表示します

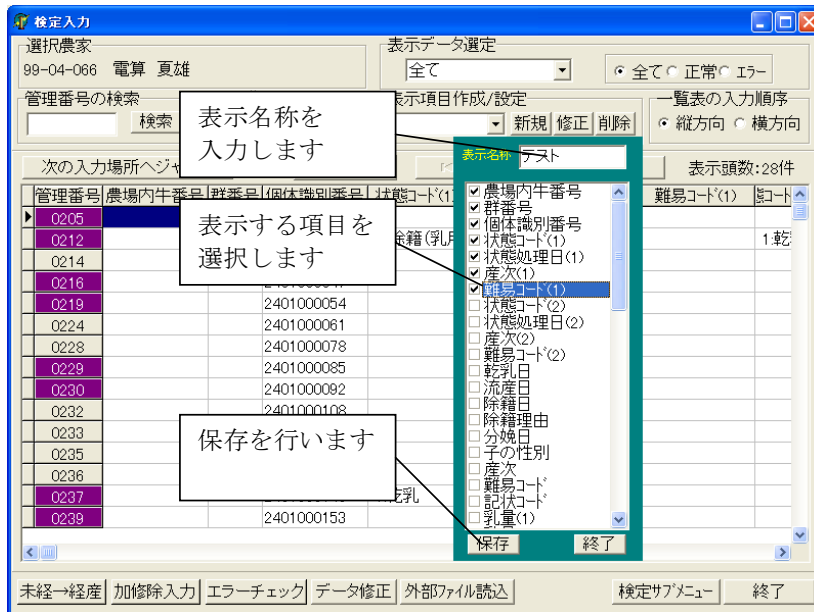
エラーチェック画面を表示します

データ修正画面を表示します

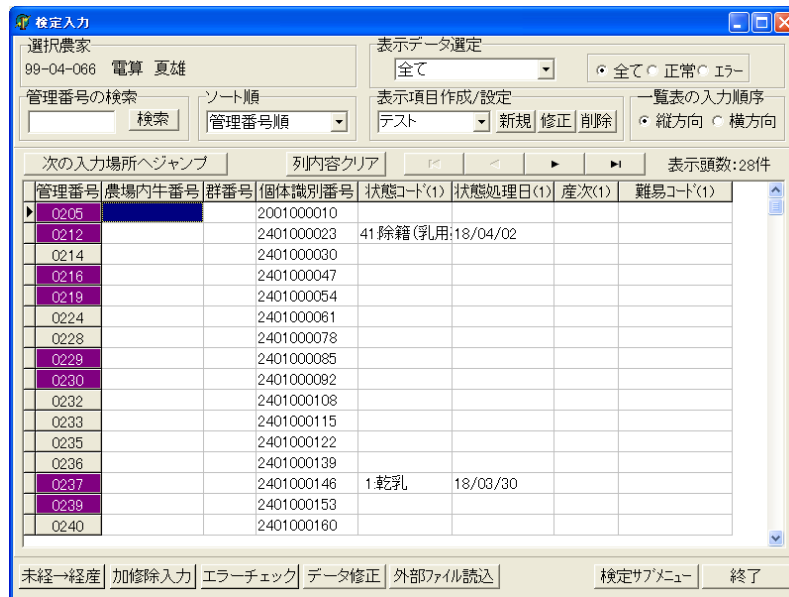
外部ファイル読込画面を表示します

「列内容クリア」をクリックすると、選択されている列の値がクリアされます(全行が対象となります)。また、外部ファイルから読み込んだ値もクリアされるので、ご注意ください。

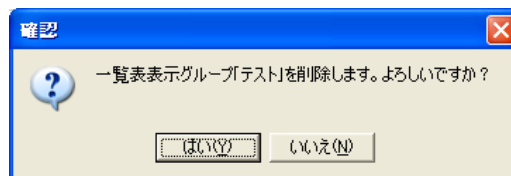
表示項目を新規作成、もしくは、修正する場合は、「新規」もしくは「修正」ボタンをクリックしてください。表示する項目を選択して「保存」ボタンをクリックしてください。表示グループが保存されます。



保存された表示グループを選択することができます。



表示グループを削除する場合は、以下のメッセージが表示されるので「はい」をクリックしてください。



(入力項目) 【都府県の場合】

No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明
1	農場内牛番号	入力	任意		農場内牛番号を入力します。
2	群番号	入力	任意		群番号を入力します。
3	個体識別番号				個体識別番号は表示のみです。
4	状態コード(1)	選択	任意	有	状態コードを選択します。 1:乾乳,2:流産,4:除籍,41:除籍(乳用売却), 42:除籍(低能力で売却),43:除籍(繁殖障害で売却), 44:除籍(疾病で売却),45:除籍(乳器障害で売却), 46:除籍(斃死),8:分娩,81:分娩(雄),82:分娩(雌), 83:分娩(双子の雄と雄),84:分娩(双子の雌と雌), 85:分娩(双子の雄と雌),86:分娩(3子以上), 87:分娩(死産)
5	状態変更日(1)	入力	任意		状態変更日を半角数字で入力します。
6	産次(1)	入力	任意		産次を半角数字で入力します。
7	難易コード(1)	選択	任意	有	難易コードを選択します。 1:介助なしの自然分娩,2:ごく軽い介助,3:2~3 人を 必要とした助産,4:数人を必要とした難産,5:外科処 置を必要とした難産又は分娩時母牛死亡
8	状態コード(2)	選択	任意	有	状態コードを選択します。 1:乾乳,2:流産,4:除籍,41:除籍(乳用売却), 42:除籍(低能力で売却),43:除籍(繁殖障害で売却), 44:除籍(疾病で売却),45:除籍(乳器障害で売却), 46:除籍(斃死),8:分娩,81:分娩(雄),82:分娩(雌), 83:分娩(双子の雄と雄),84:分娩(双子の雌と雌), 85:分娩(双子の雄と雌),86:分娩(3子以上), 87:分娩(死産)
9	状態変更日(2)	入力	任意		状態変更日を半角数字で入力します。
10	産次(2)	入力	任意		産次を半角数字で入力します。
11	難易コード(2)	選択	任意	有	難易コードを選択します。 1:介助なしの自然分娩,2:ごく軽い介助,3:2~3 人を 必要とした助産,4:数人を必要とした難産,5:外科処 置を必要とした難産又は分娩時母牛死亡
12	乾乳日	入力	任意		乾乳日を半角数字で入力します。
13	流産日	入力	任意		流産日を半角数字で入力します。
14	除籍日	入力	任意		除籍日を半角数字で入力します。

大規模酪農検定入力システム 操作マニュアル

15	除籍理由	選択	任意	有	除籍理由を選択します。 1:乳房炎,2:乳器障害,3:繁殖障害,4:運動器病,5:消化器病,6:産後起立不能,7:その他,8:低能力,9:死亡,0:乳用売却
16	分娩日	入力	任意		分娩日を半角数字で入力します。
17	子の性別	選択	任意	有	子の性別を選択します。 1:雄,2:雌,3:双子の雄と雄,4:双子の雌と雌,5:双子の雄と雌,6:3子以上,7:死産
18	産次	入力	任意		産次を半角数字で入力します。
19	難易コード	選択	任意	有	難易コードを選択します。 1:介助なしの自然分娩,2:ごく軽い介助,3:2~3人を必要とした助産,4:数人を必要とした難産,5:外科処置を必要とした難産又は分娩時母牛死亡
20	記状コード	選択	任意	有	記状コードを選択します。 5:発情,6:疾病,7:記録できない,A:未経産牛
21	乳量(1)	入力	任意		乳量(1)を半角数字で入力します。
22	乳量(2)	入力	任意		乳量(2)を半角数字で入力します。
23	乳量(3)	入力	任意		乳量(3)を半角数字で入力します。
24	乳量(4)	入力	任意		乳量(4)を半角数字で入力します。
25	体重	入力	任意		体重を半角数字で入力します。
26	乳価	入力	任意		乳価を半角数字で入力します。
27	濃厚給与量	入力	任意		濃厚飼料給与量を半角数字で入力します。 農家選択画面で濃厚飼料の自動入力を選択している場合、表示時に設定された値が自動入力されます。
28	濃厚単価	入力	任意		濃厚飼料単価を半角数字で入力します。
29	繁殖コード(1)	選択	任意	有	繁殖コードを選択します。 1~99:授精(=授精回数),C:繁殖に供さない, N:不受胎,P:受胎
30	繁殖報告日(1)	入力	任意		授精日を半角数字で入力します。
31	授精回数(1)	入力	任意		授精回数を半角数字で入力します。
32	種雄略号(1)	入力	任意		交配種雄略号を半角文字で入力します。
33	ETフラグ(1)	選択	任意	有	ETフラグを選択します。 D:供卵牛,E:授卵牛

34	繁殖コード(2)	選択	任意	有	繁殖コードを選択します。 1~99:授精(=授精回数),C:繁殖に供さない, N:不受胎,P:受胎
35	繁殖報告日(2)	入力	任意		授精日を半角数字で入力します。
36	授精回数(2)	入力	任意		授精回数を半角数字で入力します。
37	交配種雄略号(2)	入力	任意		交配種雄略号を半角文字で入力します。
38	ET フラグ(2)	選択	任意	有	ET フラグを選択します。 D:供卵牛,E:授卵牛
39	繁殖に供さない	選択	任意	有	「C:繁殖に供さない」の選択を行う。
40	不受胎	選択	任意	有	「N:不受胎」の選択を行う。
41	受胎	選択	任意	有	「P:受胎」の選択を行う。
42	改良希望(1)	選択	任意	有	改良希望コードの選択を行う。 1:大きさ,2:前・(肩と胸),3:背・腰,4:尻,5:後肢, 6:乳牛らしさ,7:体積,8:乳房の質,9:乳房の付着と形 A:乳頭
43	改良希望(2)	選択	任意	有	改良希望コードの選択を行う。 1:大きさ,2:前・(肩と胸),3:背・腰,4:尻,5:後肢, 6:乳牛らしさ,7:体積,8:乳房の質,9:乳房の付着と形 A:乳頭
44	搾乳開始時刻(1)	入力	任意		搾乳開始時刻(1)を半角数字で入力します。
45	搾乳時間(1)	入力	任意		搾乳時間(1)を半角数字で入力します。
46	搾乳終了時刻(1)	入力	任意		搾乳終了時刻(1)を半角数字で入力します。
47	搾乳開始時刻(2)	入力	任意		搾乳開始時刻(2)を半角数字で入力します。
48	搾乳時間(2)	入力	任意		搾乳時間(2)を半角数字で入力します。
49	搾乳終了時刻(2)	入力	任意		搾乳終了時刻(2)を半角数字で入力します。
50	搾乳開始時刻(3)	入力	任意		搾乳開始時刻(3)を半角数字で入力します。
51	搾乳時間(3)	入力	任意		搾乳時間(3)を半角数字で入力します。
52	搾乳終了時刻(3)	入力	任意		搾乳終了時刻(3)を半角数字で入力します。
53	搾乳開始時刻(4)	入力	任意		搾乳開始時刻(4)を半角数字で入力します。
54	搾乳時間(4)	入力	任意		搾乳時間(4)を半角数字で入力します。

55	搾乳終了時刻(4)	入力	任意		搾乳終了時刻(4)を半角数字で入力します。
56	サンプル瓶(1)	入力	任意		サンプル瓶(1) を半角数字で入力します。
57	サンプル瓶(2)	入力	任意		サンプル瓶(2) を半角数字で入力します。
58	サンプル瓶(3)	入力	任意		サンプル瓶(3) を半角数字で入力します。
59	サンプル瓶(4)	入力	任意		サンプル瓶(4) を半角数字で入力します。

(入力項目) 【北海道の場合】

No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明
1	農場内牛番号	入力	任意		農場内牛番号を入力します。
2	群番号	入力	任意		群番号を入力します。
3	個体識別番号				個体識別番号は表示のみです。
4	乾乳日	入力	任意		乾乳日を半角数字で入力します。
5	流産日	入力	任意		流産日を半角数字で入力します。
6	除籍日	入力	任意		除籍日を半角数字で入力します。
7	除籍理由	選択	任意	有	除籍理由を選択します。 1:乳房炎,2:乳器障害,3:繁殖障害,4:運動器病,5:消化器病,6:産後起立不能,7:その他,8:低能力,9:死亡,0:乳用売却
8	分娩日	入力	任意		分娩日を半角数字で入力します。
9	子の性別	選択	任意	有	子の性別を選択します。 1:雄,2:雌,3:双子の雄と雄,4:双子の雌と雌,5:双子の雄と雌,6:3子以上,7:死産,8:流産
10	産次	入力	任意		産次を半角数字で入力します。
11	難易コード	選択	任意	有	難易コードを選択します。 1:介助なしの自然分娩,2:ごく軽い介助,3:2~3人を必要とした助産,4:数人を必要とした難産,5:外科処置を必要とした難産又は分娩時母牛死亡
12	記状コード	選択	任意	有	記状コードを選択します。 1:乾乳中,5:発情,6:疾病,7:記録できない,A:未経産牛
13	乳量(1)	入力	任意		乳量(1)を半角数字で入力します。
14	乳量(2)	入力	任意		乳量(2)を半角数字で入力します。
15	乳量(3)	入力	任意		乳量(3)を半角数字で入力します。
16	乳量(4)	入力	任意		乳量(4)を半角数字で入力します。
17	体重	入力	任意		体重を半角数字で入力します。
18	繁殖コード(1)	選択	任意	有	繁殖コードを選択します。 1:発情,2:授精,3:受胎,4:繁殖に供さない,5:繁殖障害,9:供卵牛



19	繁殖報告日(1)	入力	任意		繁殖コード(1)の「発情日」または「授精年月日」を半角数字で入力します。
20	授精回数(1)	入力	任意		授精回数(1)を半角数字で入力します。
21	種雄略号(1)	入力	任意		交配種雄略号(1)を半角文字で入力します。
22	繁殖コード(2)	選択	任意	有	繁殖コードを選択します。 1:発情,2:授精,3:受胎,4:繁殖に供さない,5:繁殖障害,9:供卵牛
23	繁殖報告日(2)	入力	任意		繁殖コード(2)の「発情日」または「授精年月日」を半角数字で入力します。
24	授精回数(2)	入力	任意		授精回数(2)を半角数字で入力します。
25	交配種雄略号(2)	入力	任意		交配種雄略号(2)を半角文字で入力します。
26	繁殖コード(3)	選択	任意	有	繁殖コードを選択します。 1:発情,2:授精,3:受胎,4:繁殖に供さない,5:繁殖障害,9:供卵牛
27	繁殖報告日(3)	入力	任意		繁殖コード(3)の「発情日」または「授精年月日」を半角数字で入力します。
28	授精回数(3)	入力	任意		授精回数(3)を半角数字で入力します。
29	交配種雄略号(3)	入力	任意		交配種雄略号(3)を半角文字で入力します。
30	繁殖コード(4)	選択	任意	有	繁殖コードを選択します。 1:発情,2:授精,3:受胎,4:繁殖に供さない,5:繁殖障害,9:供卵牛
31	繁殖報告日(4)	入力	任意		繁殖コード(4)の「発情日」または「授精年月日」を半角数字で入力します。
32	授精回数(4)	入力	任意		授精回数(4)を半角数字で入力します。
33	交配種雄略号(4)	入力	任意		交配種雄略号(4)を半角文字で入力します。
34	繁殖に供さない	選択	任意	有	「4:繁殖に供さない」の選択を行う。
35	繁殖障害	選択	任意	有	「5:繁殖障害」の選択を行う。
36	受胎	選択	任意	有	「3:受胎」の選択を行う。
37	供卵牛	選択	任意		「9:供卵牛」の選択を行う。
38	搾乳開始時刻(1)	入力	任意		搾乳開始時刻(1)を半角数字で入力します。
39	搾乳時間(1)	入力	任意		搾乳時間(1)を半角数字で入力します。
40	搾乳終了時刻(1)	入力	任意		搾乳終了時刻(1)を半角数字で入力します。

大規模酪農検定入力システム 操作マニュアル

41	搾乳開始時刻(2)	入力	任意		搾乳開始時刻(2)を半角数字で入力します。
42	搾乳時間(2)	入力	任意		搾乳時間(2)を半角数字で入力します。
43	搾乳終了時刻(2)	入力	任意		搾乳終了時刻(2)を半角数字で入力します。
44	搾乳開始時刻(3)	入力	任意		搾乳開始時刻(3)を半角数字で入力します。
45	搾乳時間(3)	入力	任意		搾乳時間(3)を半角数字で入力します。
46	搾乳終了時刻(3)	入力	任意		搾乳終了時刻(3)を半角数字で入力します。
47	搾乳開始時刻(4)	入力	任意		搾乳開始時刻(4)を半角数字で入力します。
48	搾乳時間(4)	入力	任意		搾乳時間(4)を半角数字で入力します。
49	搾乳終了時刻(4)	入力	任意		搾乳終了時刻(4)を半角数字で入力します。
50	サンプル瓶(1)	入力	任意		サンプル瓶(1) を半角数字で入力します。
51	サンプル瓶(2)	入力	任意		サンプル瓶(2) を半角数字で入力します。
52	サンプル瓶(3)	入力	任意		サンプル瓶(3) を半角数字で入力します。
53	サンプル瓶(4)	入力	任意		サンプル瓶(4) を半角数字で入力します。
54	疾病コード	選択	任意	有	疾病コードの選択を行う。 1:乳房炎,2:産前、産後起立不能,3:ケトージス,4:第四胃変異,5:喰滞・鼓脹症,6:消化器系、代謝障害,7:乳熱,8:肢蹄故障,0:その他
55	疾病(1)	選択	任意	有	疾病(1)の選択を行う。 1:乳房炎,2:産前、産後起立不能,3:ケトージス,4:第四胃変異,5:喰滞・鼓脹症,6:消化器系、代謝障害,7:乳熱,8:肢蹄故障,0:その他
56	疾病(2)	選択	任意	有	疾病(2)の選択を行う。 1:乳房炎,2:産前、産後起立不能,3:ケトージス,4:第四胃変異,5:喰滞・鼓脹症,6:消化器系、代謝障害,7:乳熱,8:肢蹄故障,0:その他
57	給餌パターン	入力	任意		給餌パターンを半角数字で入力します。
58	ボデーコンディション	入力	任意		ボデーコンディションを半角数字で入力します。

### 2.7.2. 「状態入力」の画面操作

状態の登録を行います。

状態コードを選択し、必要な項目に入力して登録を行います。

管理コードを入力し、Enter キーを押下すると入力の値で検索します。

検索は、「管理コード」「個体識別番号」「拡大4桁(検定牛コードで検定の場合)」の中から検索するコードを選択し、入力のコードで検索します。

一覧のタイトルをクリックすると、選択された列の値でソートを行います。

状態が変更された牛の一覧では、状態コードで表示の絞り込みを行うことが可能です。

既存牛一覧の行をダブルクリックすると入力部に表示されます。

必要な項目に入力し、登録処理を行います。

また、状態が変更された牛の一覧の行をダブルクリックすると、入力部に選択された情報が表示され、修正を行うことが出来ます。

前を表示します

次を表示します

状態を取り消します

入力内容を登録します

選択のコードを入力の値で検索します

クリックされたタイトルの値でソートします

ダブルクリックされた行を表示します

当画面を終了します

状態コードで絞り込みを行います

管理コード	群番号	個体識別番号	現在の状態
0205		2001000010	搾乳
0212		2401000023	搾乳
0214		2401000030	搾乳
0216		2401000047	搾乳
0219		2401000054	乾乳
0224		2401000061	搾乳
0228		2401000078	搾乳
0229		2401000085	搾乳

管理コード	群番号	状態コード1	状態コード2	検定コード
0212				0212
0237				0237
0255	2401000269			0255

### 2.7.3. 「繁殖入力」の画面操作

繁殖の登録を行います。

繁殖コードを選択し、必要な項目に入力して登録を行います。

管理コードを入力し、Enter キーを押下すると入力の値で検索します。

検索は、「管理コード」「個体識別番号」「拡大4桁(検定牛コードで検定の場合)」の中から検索するコードを選択し、入力のコードで検索します。

一覧のタイトルをクリックすると、選択された列の値でソートを行います。

繁殖が変更された牛の一覧では、繁殖コードで表示の絞り込みを行うことが可能です。

既存牛一覧の行をダブルクリックすると入力部に表示されます。

必要な項目に入力し、登録処理を行います。

また、繁殖が変更された牛の一覧の行をダブルクリックすると、入力部に選択された情報が表示され、修正を行うことが出来ます。

前を表示します

次を表示します

繁殖

管理コード 0240 個体識別番号 2401000160

繁殖1 繁殖2 前回検定の情報

繁殖コード 1~99:授精(=授精回数) 取り消し

授精日 18/03/01 授精回数 1

種雄牛略号 TEST

ETフラグ

登録

繁殖を取り消します

入力内容を登録します

選択のコードを入力の値で検索します

データ検索 管理コード 検索

管理コード	群番号	個体識別番号	現在の状態
0229		2401000085	搾乳
0230		2401000092	搾乳
0232		2401000108	搾乳
0233		2401000115	搾乳
0235		2401000122	搾乳
0236		2401000139	搾乳
▶0240		2401000160	未経産
0241			

クリックされたタイトルの値でソートします

ダブルクリックされた行を表示します

終了

当画面を終了します

繁殖コード 全て

データ検索 管理コード 検索

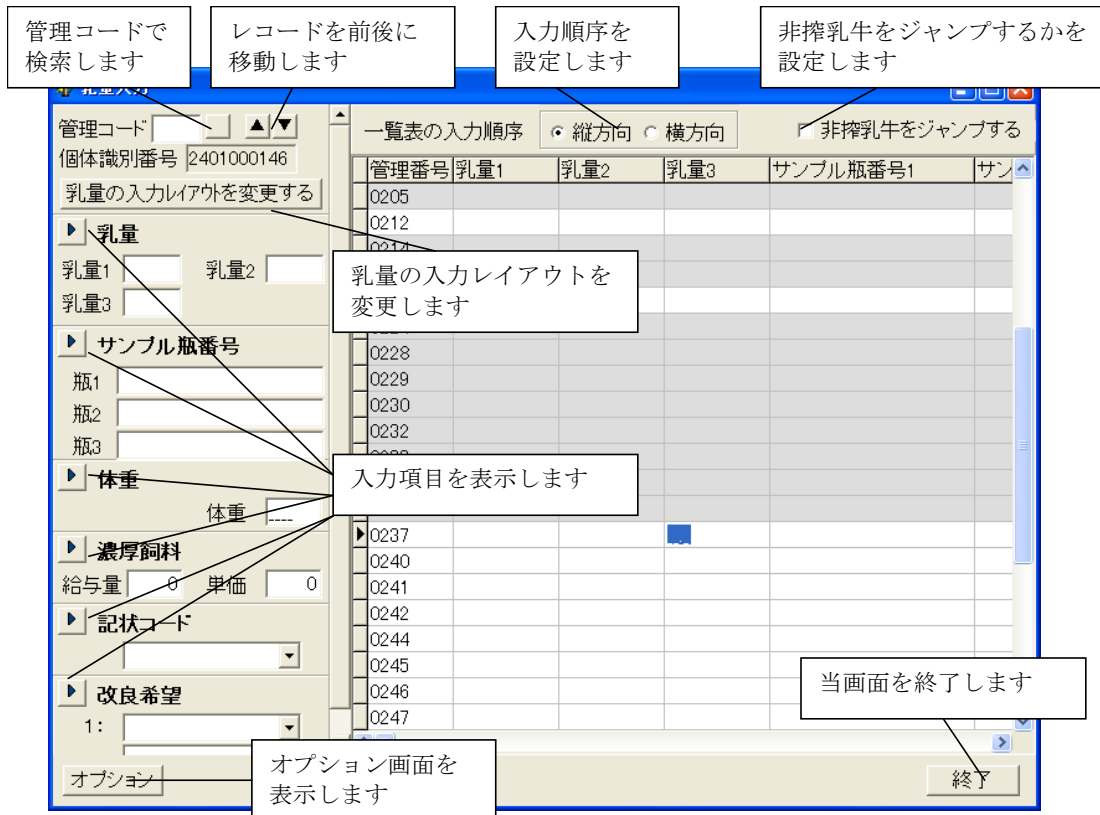
管理コード	群番号	個体識別番号	現在の状態	検定コード
0212				0212
0219				0219
0237		2401000146		0237

繁殖コードで絞り込みを行います

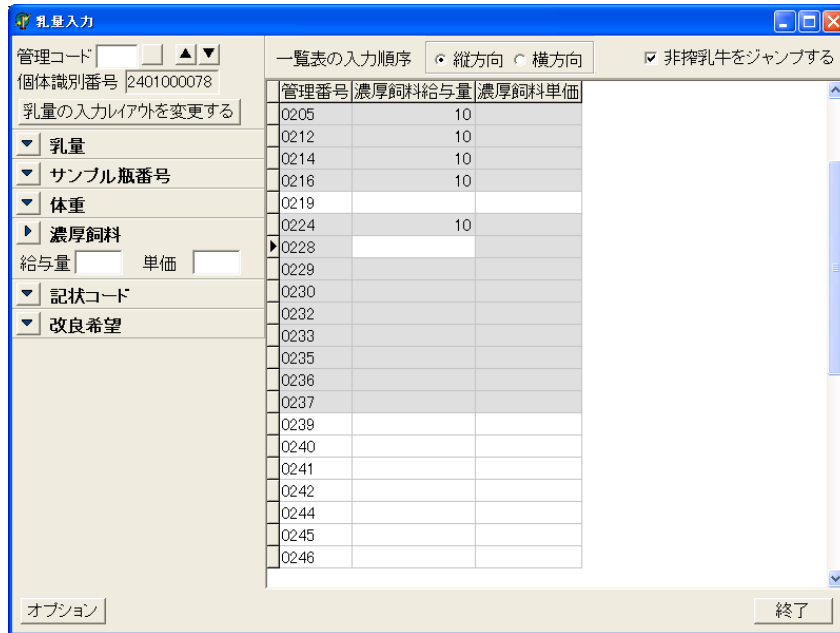
### 2.7.4. 「乳量入力」の画面操作

記状・乳量・体重・濃厚飼料・改良希望は、同一画面です。  
 検定サブメニューでクリックした、内容が初期表示されています。  
 グリッドの薄いグレーの行は、搾乳牛です。

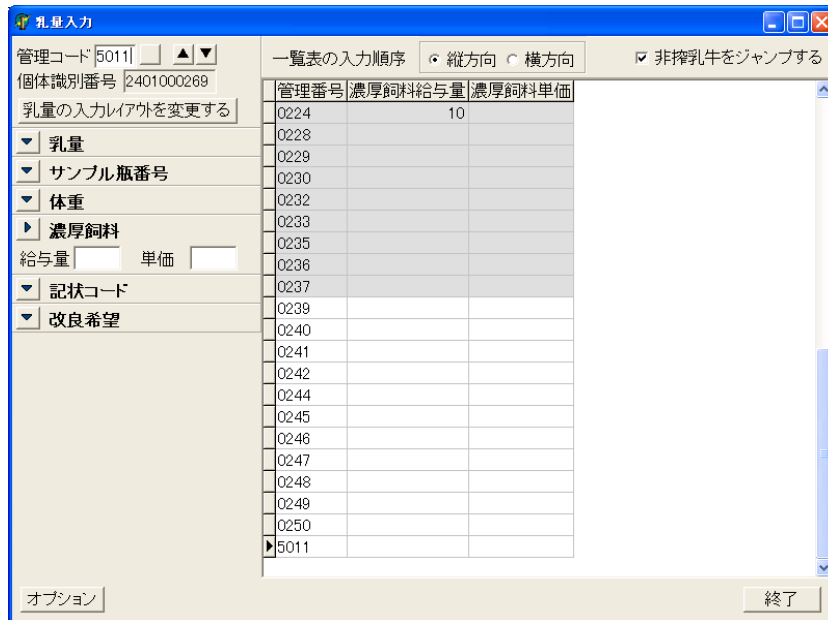
乳量ボタン等をクリックすると開閉します。  
 グリッドから入力することも出来ますし、各項目を開いて入力することも出来ます。



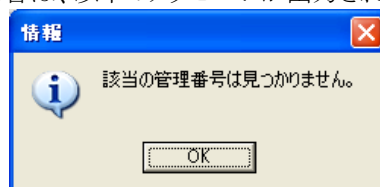
グリッドでの入力は、入力順序:Enter キーを押下したとき、キーの進む方向を指定できます。「非搾乳牛をジャンプする」をチェックすると、Enter キーを押下し次の行へ移るとき、非搾乳牛をジャンプし、次の搾乳牛へ移動します。



管理コードで検索する場合は、検索したい管理コードを入力し、ENTER キーを押下するか、隣のボタンをクリックします。検索対象牛があるときは、その行へ移動します。



検索対象牛が存在しない場合は、以下のメッセージが出力されます。



2.7.4.1. 乳量の場合

乳量が開きます。

農家選択画面で指定した搾乳回数分だけ、表示されます。

農家選択画面で「サンプル瓶を使用する」にチェックをつけた場合、サンプル瓶パネルが表示されます

「乳量の入力レイアウトを変更する」ボタンで、乳量1～4が別々に入力できます。

サンプル瓶も入力できます。

外部ファイルから入力した乳量は、変更できません。変更は無視されます。  
乳量を入力すると、搾乳時刻・時間が自動更新されます。

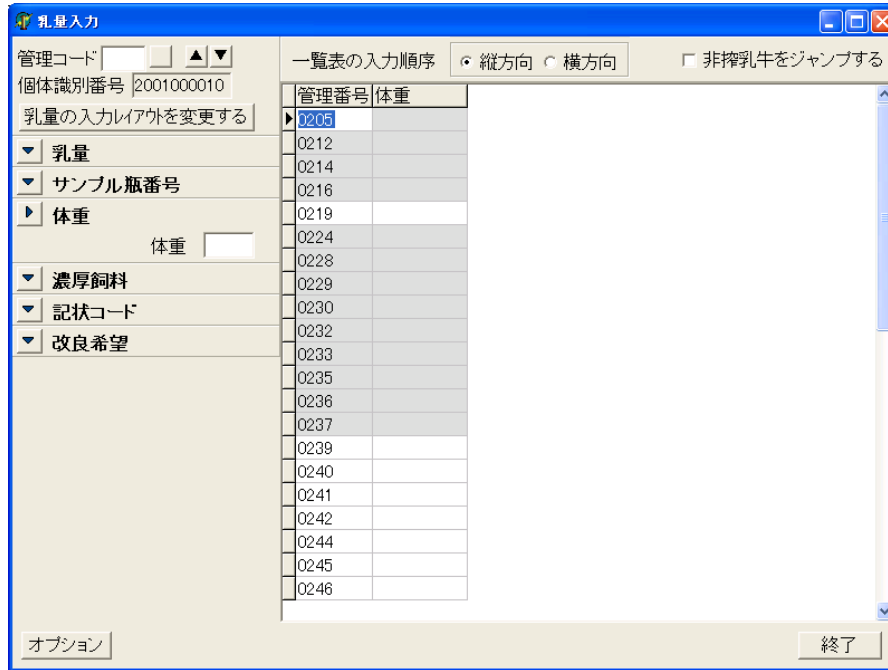
管理番号	乳量1	乳量2
0205		
0212	3.4	2.3
0214	3.5	4.6
0216	3.6	3.0
0219	1.0	
0224	1.0	
0228	1.0	
0229	1.0	
0230	1.0	
0232		
0233	22.0	22.0
0235		
0236		
0237		
0239		
0240		
0241		
0242		
0244		
0245		
0246		



搾乳時間を検定一括入力画面で見ると、自動更新されているのがわかります。

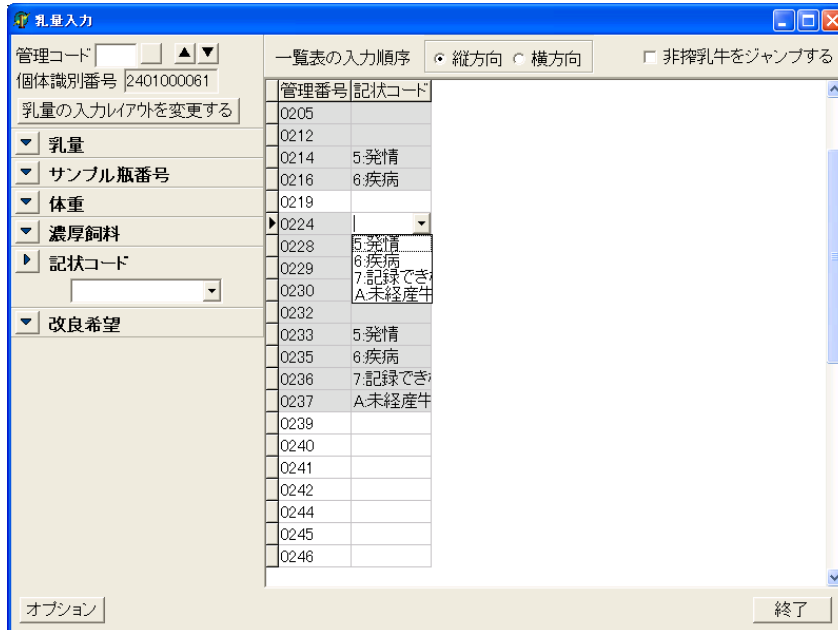
管理番号	乳量(1)	乳量(2)	搾乳開始時刻(1)	乳時間	終了時刻	搾乳開始時刻(2)	搾乳時間(2)	搾乳終了時刻(2)
0205	1.3	2.6	14:02:58	00:00	14:02:58	14:04:09	00:00	14:04:09
0212	3.4	2.3	14:03:05	00:00	14:03:05	14:06:02	00:00	14:06:02
0214	3.5	4.6	14:03:09	00:00	14:03:09	14:06:04	00:00	14:06:04
0216	3.6	3.0	14:03:20	00:00	14:03:20	14:06:08	00:00	14:06:08
0219	1.0		14:13:45	00:00	14:13:45			
0224	1.0		14:13:52	00:00	14:13:52			
0228	1.0		14:13:53	00:00	14:13:53			
0229	1.0		14:13:55	00:00	14:13:55			
0230	1.0		14:13:55	00:00	14:13:55			
0232								
0233	22.0	22.0	14:13:59	00:00	14:13:59	14:20:54	00:00	14:20:54
0235								
0236								
0237								
0239								
0240								

2.7.4.2. 体重の場合



2.7.4.3. 記状コードの場合

記状コードは、グリッドから入力する場合、値を選択することも出来ます。  
 値を直接入力することも出来ず、選択外の値は無視されます。

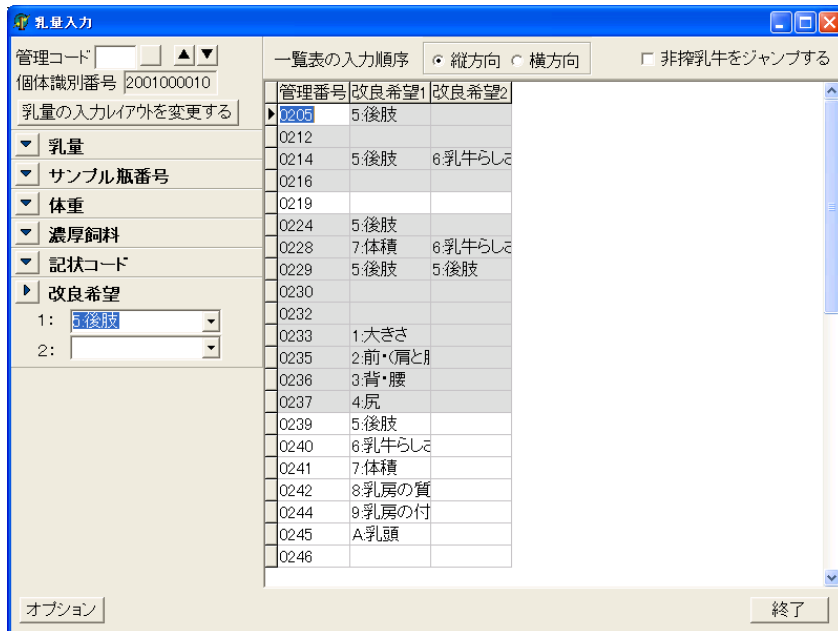
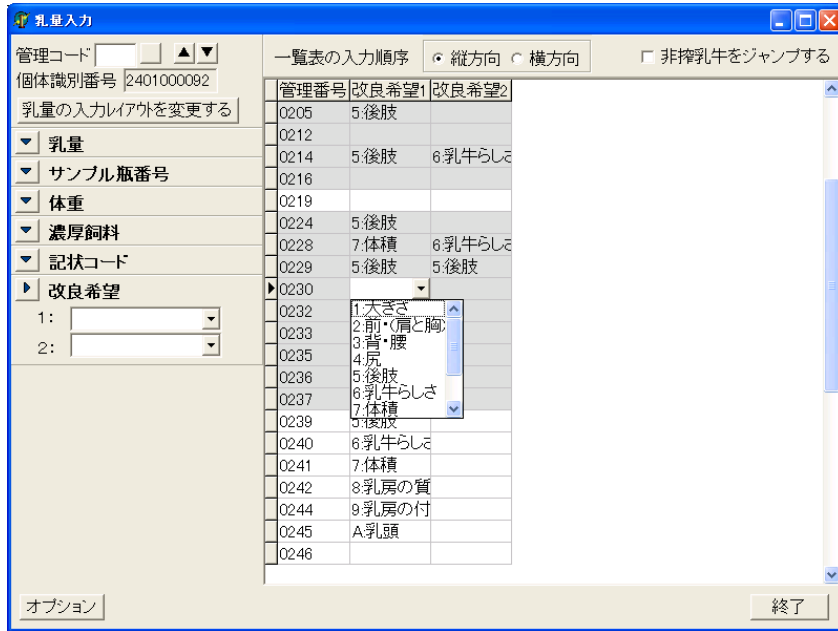


2.7.4.4. 改良希望の場合

改良希望1・2が開きます。

改良希望は、グリッドから入力する場合、値を選択することも出来ます。

値を直接入力することも出来ます、選択外の値は無視されます。



2.7.4.5. 濃厚飼料の場合

農家選択画面で濃厚飼料給与量の自動入力を選択している場合、表示時に農家選択画面で設定された値が自動入力されます。

管理コード 0205  
 個体識別番号 2001000010  
 濃厚飼料  
 給与量 11 単価 0

管理番号	濃厚飼料給与量	濃厚飼料単価
0205	11	0
0212		0
0214	11	0
0216	11	0
0219		
0224	11	0
0228	11	0
0229	11	0
0230	11	0
0232	11	0
0233	12	0
0235	11	0
0236	11	0
0237		0
0239		
0240		
0241		
0242		
0244		
0245		
0246		
0247		

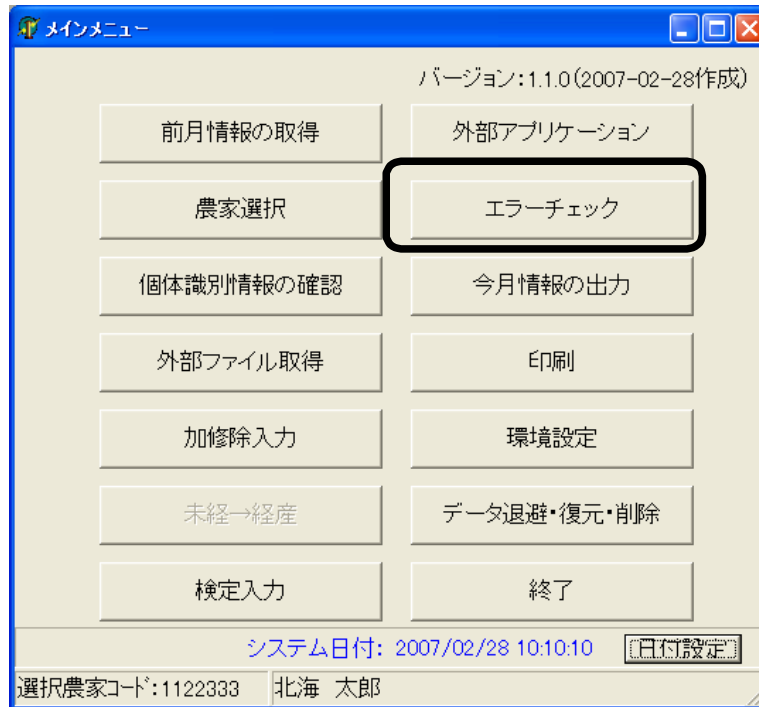
(入力項目)

No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明
1	管理コード (検索用)	入力	任意		検索する牛番号を入力します。
2	乳量 (搾乳回数分)	入力	任意		乳量を入力します。
3	サンプル瓶番号 (搾乳回数分)	入力	任意		サンプル瓶番号を入力します。
4	体重	入力	任意		体重を入力します。
5	濃厚飼料給与量	入力	任意		濃厚飼料給与量を入力します。
6	濃厚飼料単価	入力	任意		濃厚飼料単価を入力します。
7	記状コード	入力 / 選 択	任意	有	記状コードを入力します。
8	改良希望1・2	入力 / 選 択	任意	有	改良希望を入力します。
9	グリッド (上記項目)	入力 / 選 択	任意		選択は記状コード・改良希望1・2のみ 基本は、入力

## 2.8. エラーチェック

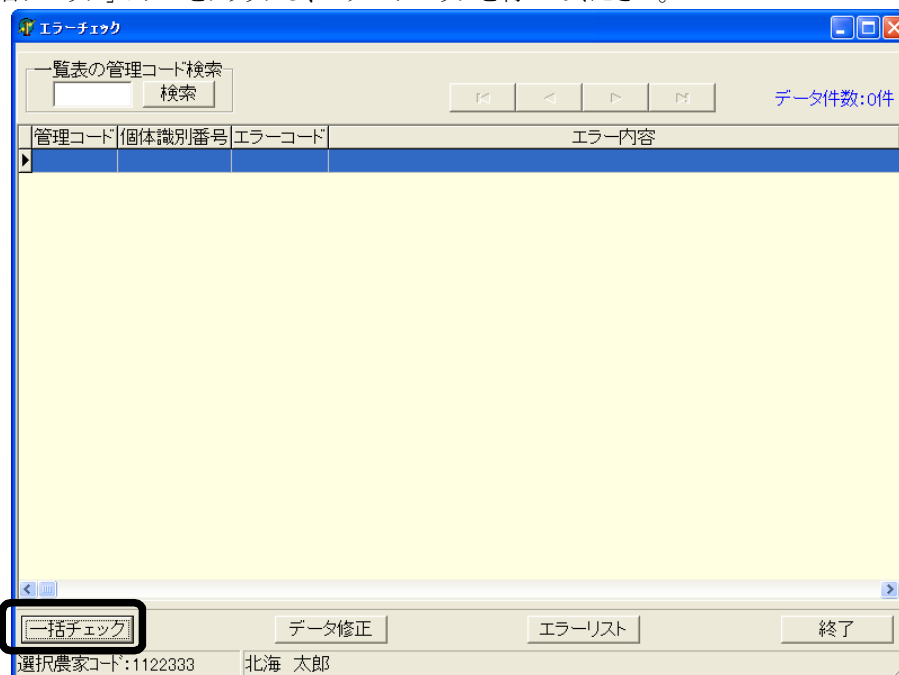
検定データのエラーチェックをし、データの修正を行います。

メインメニュー画面から「エラーチェック」ボタンをクリックします。

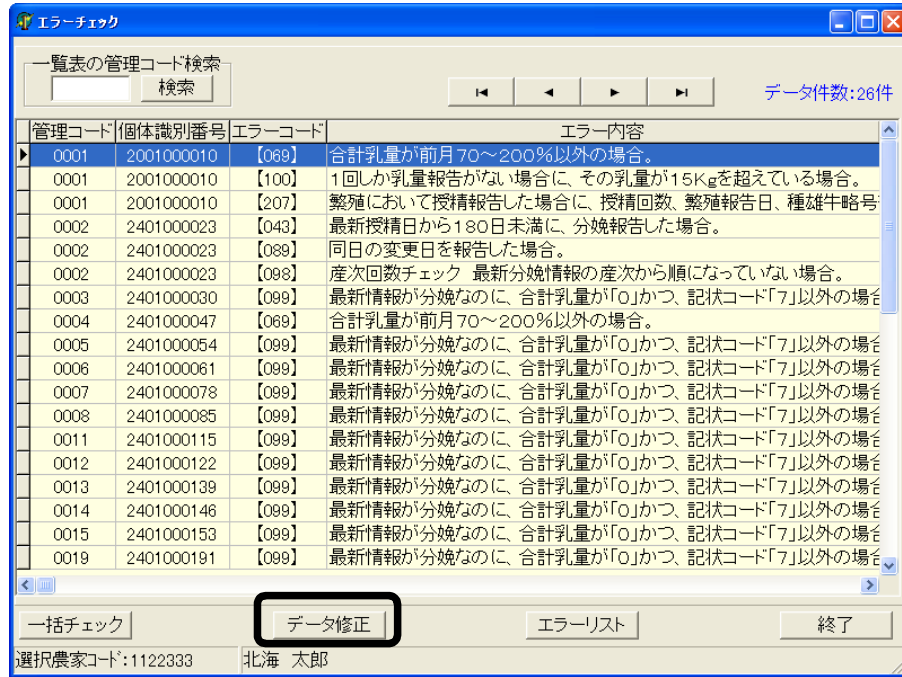


「エラーチェック」の初期画面が表示されます。

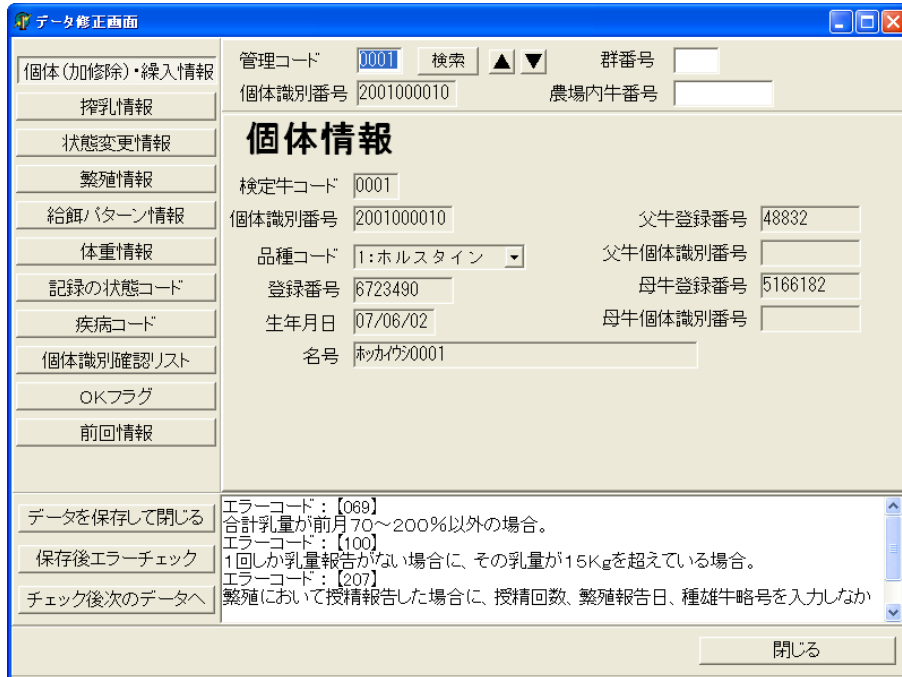
「一括チェック」ボタンをクリックし、エラーチェックを行ってください。



エラーがある場合は、エラーが一覧に表示されます。  
データの修正を行う場合は、「データ修正」ボタンをクリックして下さい。



農家情報のエラーの場合は、「農家選択」画面が表示されるのでデータの修正を行ってください。  
個体情報のエラーの場合は、「データ修正」の初期画面が表示されます。  
データの修正を行ってください。



2.8.1. 「エラーチェック」の画面操作

エラーチェック

一覧表の管理コード検索  
検索

入力の管理コードで  
一覧表を検索します

データ件数: 26件

管理コード	個体識別番号	エラーコード	エラー内容
0001	2001000010	[069]	合計乳量が前月70~200%以外の場合。
0001	2001000010	[100]	1回しか乳量報告がない場合に、その乳量が15Kgを超えている場合。
0001	2001000010	[207]	繁殖において授精報告した場合に、授精回数、繁殖報告日、種雄牛略号
0002	2401000023	[043]	最新授精日から180日未満に、分娩報告した場合。
0002	2401000023	[089]	同日の変更日を報告した場合。
0002	2401000023	[098]	産次回数チェック 最新分娩情報の産次から順にならなければならない場合。
0003	2401000030	[099]	最新情報が分娩なのに、合計乳量が「0」かつ、記状コード「7」以外の場合
0004	2401000047	[069]	合計乳量が前月70~200%以外の場合。
0005	2401000054	[099]	最新情報が分娩なのに、合計乳量が「0」かつ、記状コード「7」以外の場合
0006	2401000061	[099]	最新情報をダブルクリックすると、 データ修正画面へ遷移します
0007	2401000078	[099]	最新情報が分娩なのに、合計乳量が「0」かつ、記状コード「7」以外の場合
0008	2401000085	[099]	最新情報が分娩なのに、合計乳量が「0」かつ、記状コード「7」以外の場合
0011	2401000115	[099]	最新情報が分娩なのに、合計乳量が「0」かつ、記状コード「7」以外の場合
0012	2401000122	[099]	最新情報が分娩なのに、合計乳量が「0」かつ、記状コード「7」以外の場合
0013	2401000139	[099]	最新情報が分娩なのに、合計乳量が「0」かつ、記状コード「7」以外の場合
0014	2401000146	[099]	最新情報が分娩なのに、合計乳量が「0」かつ、記状コード「7」以外の場合
0015	2401000153	[099]	最新情報が分娩なのに、合計乳量が「0」かつ、記状コード「7」以外の場合
0019	2401000191	[099]	最新情報が分娩なのに、合計乳量が「0」かつ、記状コード「7」以外の場合

一括チェック

データ修正

エラーリスト

終了

選択農家コード: 1122333 北海 太郎

一括チェックを行います

データ修正画面へ遷移します

エラーリストを出力します

当画面を閉じ、メインメニュー画面に戻ります



## 2.8.2. 「データ修正」の画面操作

### 2.8.2.1. 「エラーチェック」からの遷移画面

The screenshot shows the 'Individual Information' (個体情報) screen. On the left is a menu with options like 'Individual (Add/Delete) Entry Information', 'Milk Information', 'Status Change Information', 'Breeding Information', 'Feeding Pattern Information', 'Weight Information', 'Record Status Code', 'Disease Code', 'Individual Identification Confirmation List', 'OK Flag', and 'Previous Information'. The main area contains fields for 'Management Code' (0001), 'Individual ID' (2001000010), 'Farm ID', 'Breeding Code' (0001), 'Individual ID' (2001000010), 'Parent ID' (48832), 'Breed Code' (1:Holstein), 'Parent ID' (5166182), 'Registration No.' (6723490), 'Date of Birth' (07/06/02), 'Mother ID', and 'Name' (ホッカウ0001). At the bottom, there are buttons for 'Save and Close', 'Save and Error Check', 'Check Next Data', and 'Close'. Callouts explain: 'Click to display information', 'Search for data with input management code', 'Move to previous data', 'Move to next data', 'Save data and return to error check screen', 'Save and perform error check', 'Save and perform error check, display next error if any', and 'Close screen and return to original screen'.

### 2.8.2.2. 「検定一括入力」からの遷移画面

The screenshot shows the 'Data Correction' (データ修正画面) window. It features the same menu and main data fields as the previous screen. At the bottom, there are buttons for 'Save and End' (保存して終了) and 'Close' (閉じる). A callout points to the 'Save and End' button, stating: 'Save data and return to the mass input screen'.

## (入力項目)

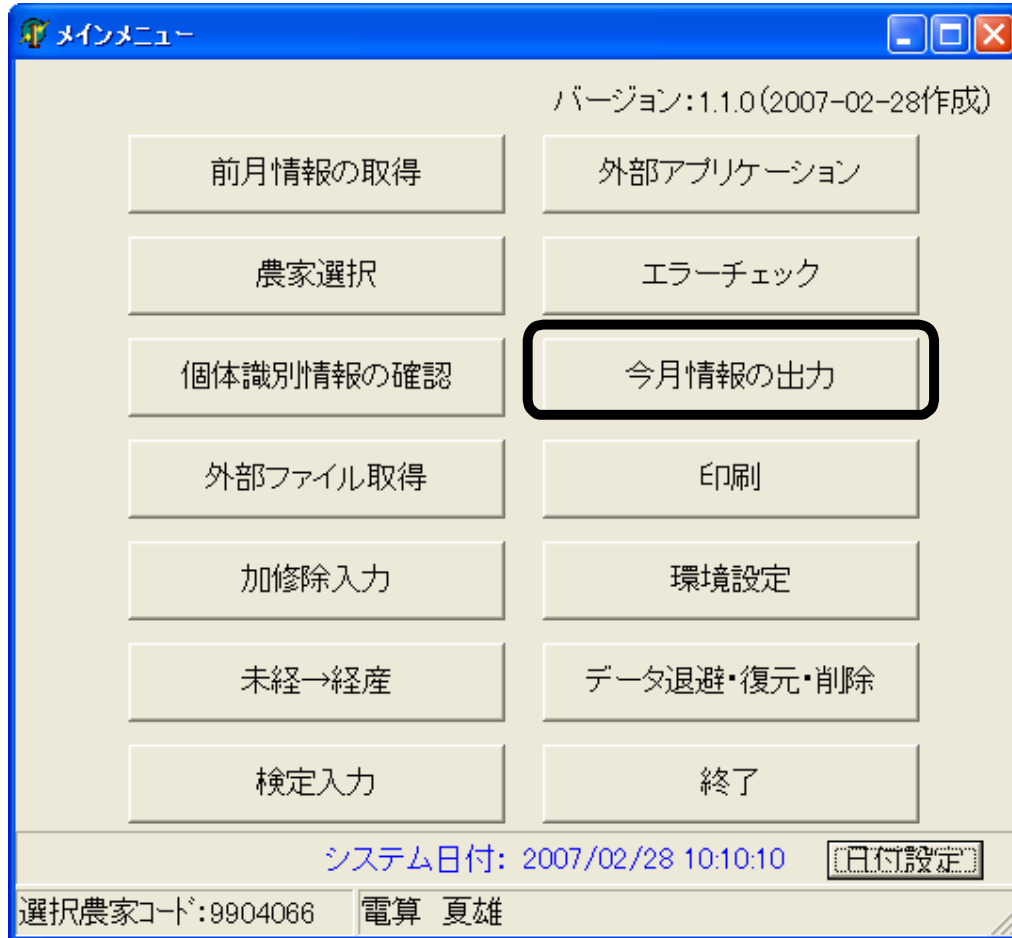
No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明		
1	管理コード（検索用）	入力	任意		検索する管理コードを入力します。		
2	群番号	入力	任意		群番号を入力します。		
3	農場内牛番号	入力	任意		農場内牛番号を入力します。		
4	個 体 （ 加 修 除 ） ・ 繰 入 情 報	個体識別番号	入力	必須	追加・修正・移動・除籍復活時、 値の修正を行います。		
5		品種コード	選択	必須		有	
6		登録番号	入力	任意			
7		生年月日	入力	任意		有	
8		名号	入力	任意			
9		父牛登録番号	入力	任意			
10		父牛個体識別番号	入力	任意			
11		母牛登録番号	入力	任意			
12		母牛個体識別番号	入力	任意			
13		除籍日	入力	必須			除籍時、値の修正を行います。
14		除籍理由コード	入力	必須		有	
15		移動元農家コード	入力	必須			移動時、値の修正を行います。
16		移動元管理コード	入力	必須			
17		搾 乳 情 報	搾乳量	入力		任意	搾乳量を入力します。
18	搾乳開始時刻		入力	任意	搾乳開始時刻を入力します。		
19	搾乳時間		入力	任意	搾乳時間を入力します。		
20	搾乳終了時刻		入力	任意	搾乳終了時刻を入力します。		
21	サンプル瓶番号		入力	任意	サンプル瓶番号を入力します。		

No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明	
22	状態変更情報	産次	入力	任意	分娩情報を入力します。分娩に変更する場合は、分娩日は必須となります。	
23		分娩日	入力	任意		
24		性別	入力	任意		有
25		分娩難易	入力	任意		有
26		乾乳日	入力	任意		乾乳情報を入力します。乾乳に変更する場合は、乾乳日は必須となります。
27		流産日	入力	任意	流産情報を入力します。流産に変更する場合は、流産日は必須となります。	
28		除籍日	入力	任意	除籍情報を入力します。除籍に変更する場合は、除籍日・除籍理由は必須となります。	
29		除籍理由	入力	任意		有
30		状態コード	入力	任意	有	状態コードを選択します。
31	繁殖情報	繁殖コード	選択	任意	有	繁殖コードを選択します。
32		報告日	入力	任意	報告日を入力します。発情・授精を報告した場合は、必須となります。	
33		日付	入力	任意	授精日を入力します。授精を報告した場合は、必須となります。	
34		回数	入力	任意	回数を入力します。授精を報告する場合は、必須となります。	
35		種雄牛略号	入力	任意	種雄牛略号を入力します。授精を報告する場合は、必須となります。	
36		ETフラグ	選択	任意	有	ETフラグを選択します。
37		繁殖に供さない	選択	任意	繁殖に供さないを選択します。	
38		不受胎	選択	任意	不受胎を選択します。	
39		受胎	選択	任意	受胎を選択します。	
40	飼料	濃厚飼料給与量	入力	任意	濃厚飼料給与量を入力します。	
41		濃厚飼料単価	入力	任意	濃厚飼料単価を入力します。	
42	給餌パターン	入力	任意	給餌パターンを入力します。		

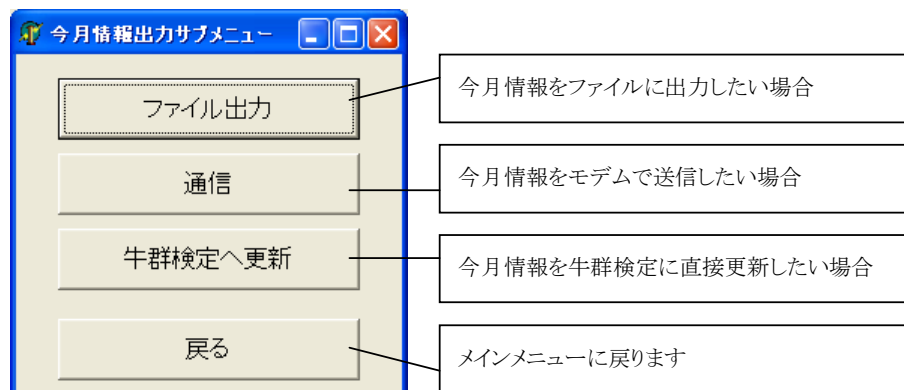
No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明
43	体重	入力	任意		体重を入力します。
44	記録の状態コード	選択	任意	有	記録の状態コードを選択します。
45	改良希望コード	選択	任意	有	改良希望コードを選択します。
46	疾病コード	選択	任意	有	疾病コードを選択します。
47	OK フラ グ	状態	選択	任意	状態を選択します。
48		繁殖	選択	任意	繁殖を選択します。
49		乳量	選択	任意	乳量を選択します。
50		体重	選択	任意	体重を選択します。
51		乳価	選択	任意	乳価を選択します。
52		濃厚飼料給与量	選択	任意	濃厚飼料給与量を選択します。
53		濃厚飼料単価	選択	任意	濃厚飼料単価を選択します。

## 2.9. 今月情報の出力

入力した検定データを外部ファイルへ出力します。  
 メインメニュー画面から「今月情報の出力」ボタンをクリックします。



「今月情報出力サブメニュー」画面が表示されます。  
 処理を行いたいボタンをクリックします。



### 2.9.1. 「ファイル出力」の画面操作

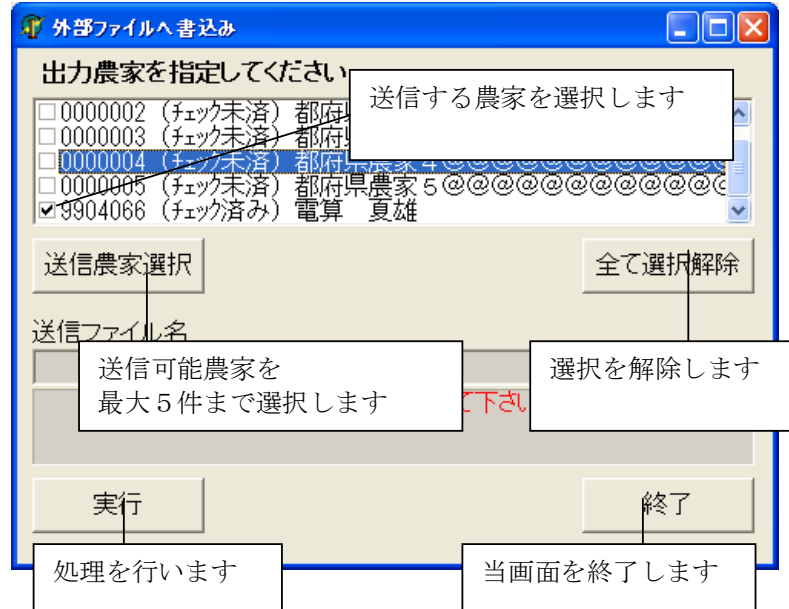
今月情報のファイル出力を行います。

今月情報の「ファイル出力」ボタンをクリックすると、「外部ファイルへ書込み」画面が表示されます。

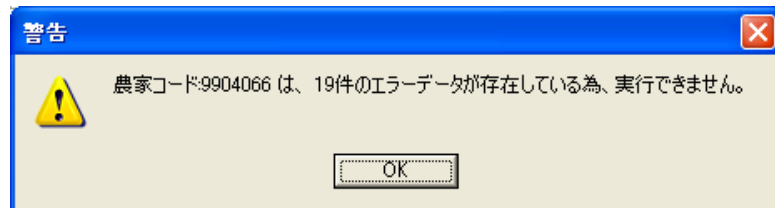
(チェック未済)と表示されている場合は、選択することができません。エラーチェックを済ませてから、行ってください。

(チェック済み)と表示されている農家の内、ファイル出力を行う農家を選択してください。一度に、最大5件の農家まで選択できます。

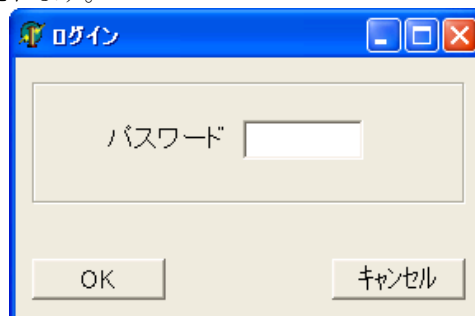
選択後、実行ボタンをクリックしてください。



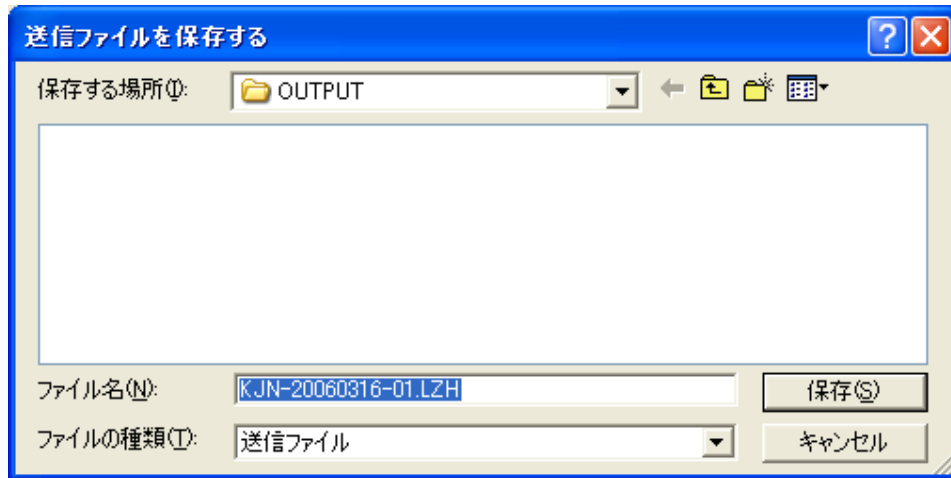
※ 選択した農家のエラーが存在する場合は、以下のメッセージが表示されます。検定データを修正してから処理を行ってください。



パスワード画面が表示されます。



パスワードを入力し、OK ボタンをクリックします。  
送信ファイルを保存するフォルダー・ファイル名称を指定します。



保存ボタンをクリックします。  
ファイルの出力が開始されます。



送信ファイル名称が表示されます。

### 2.9.2. 「通信」の画面操作

モデムを使用したデータ伝送を行います。

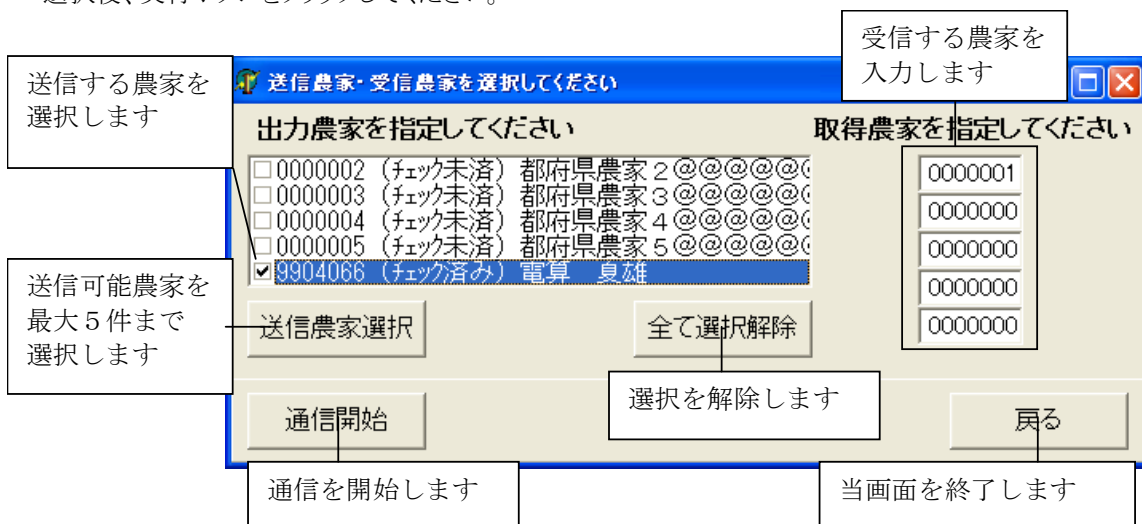
今月情報の送信と同時に前月情報を取得することが可能です。

(チェック未済)と表示されている場合は、選択することができません。エラーチェックを済ませてから、行ってください。

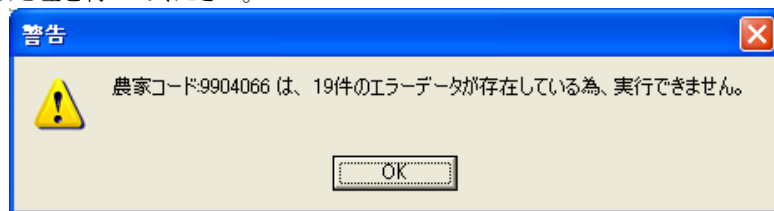
(チェック済み)と表示されている農家の内、ファイル出力を行う農家を選択してください。一度に、最大5件の農家まで選択できます。

送信と同時に受信を行う場合は、受信する農家を入力してください。最大5件まで入力することが可能です。

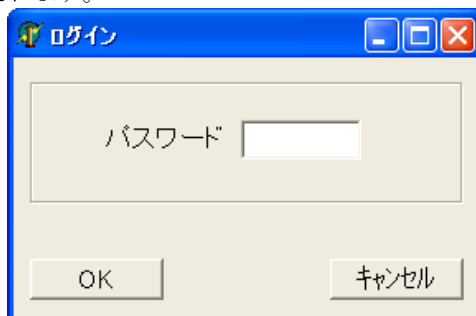
選択後、実行ボタンをクリックしてください。



※ 選択した農家のエラーが存在する場合は、以下のメッセージが表示されます。検定データを修正してから処理を行ってください。



パスワード画面が表示されます。



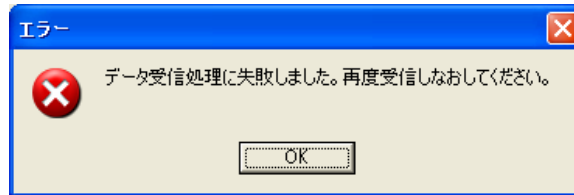
パスワードを入力し、「OK」をクリックすると処理を開始します。



終了メッセージが表示されます。



処理に失敗した場合は、エラーメッセージが表示されます。  
環境設定画面で設定を確認し、再度通信処理を行ってください。



### 2.9.3. 「牛群検定へ更新」の画面操作

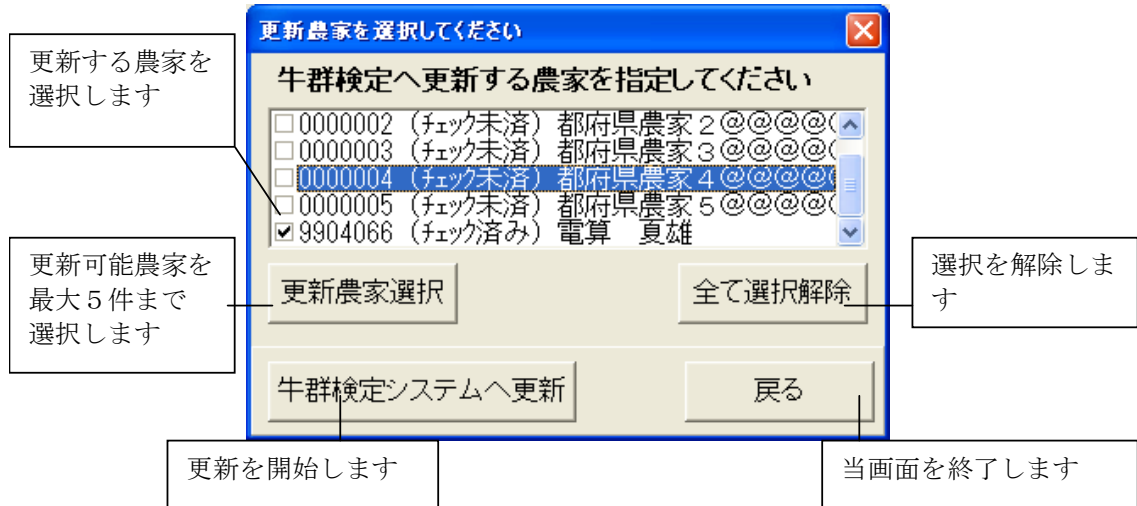
同一PC内の牛群検定へ直接更新を行います。

当システムのデータを牛群検定システムへの直接更新が可能です。

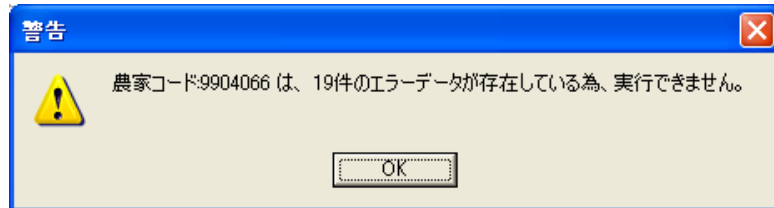
(チェック未済)と表示されている場合は、選択することができません。エラーチェックを済ませてから、行ってください。

(チェック済み)と表示されている農家の内、ファイル出力を行う農家を選択してください。一度に、最大5件の農家まで選択できます。

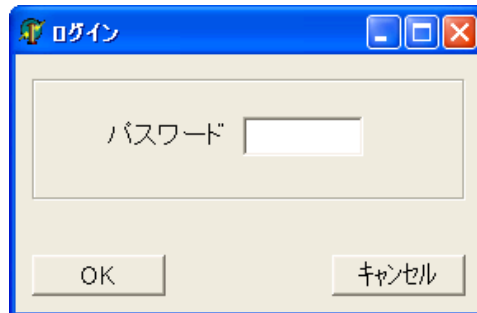
選択後、「牛群検定システムへ更新」ボタンをクリックしてください。



※ 選択した農家のエラーが存在する場合は、以下のメッセージが表示されます。検定データを修正してから処理を行ってください。



パスワード画面が表示されます。

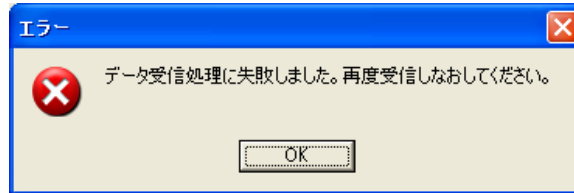


パスワードを入力し、「OK」をクリックすると処理を開始します。

終了メッセージが表示されます。

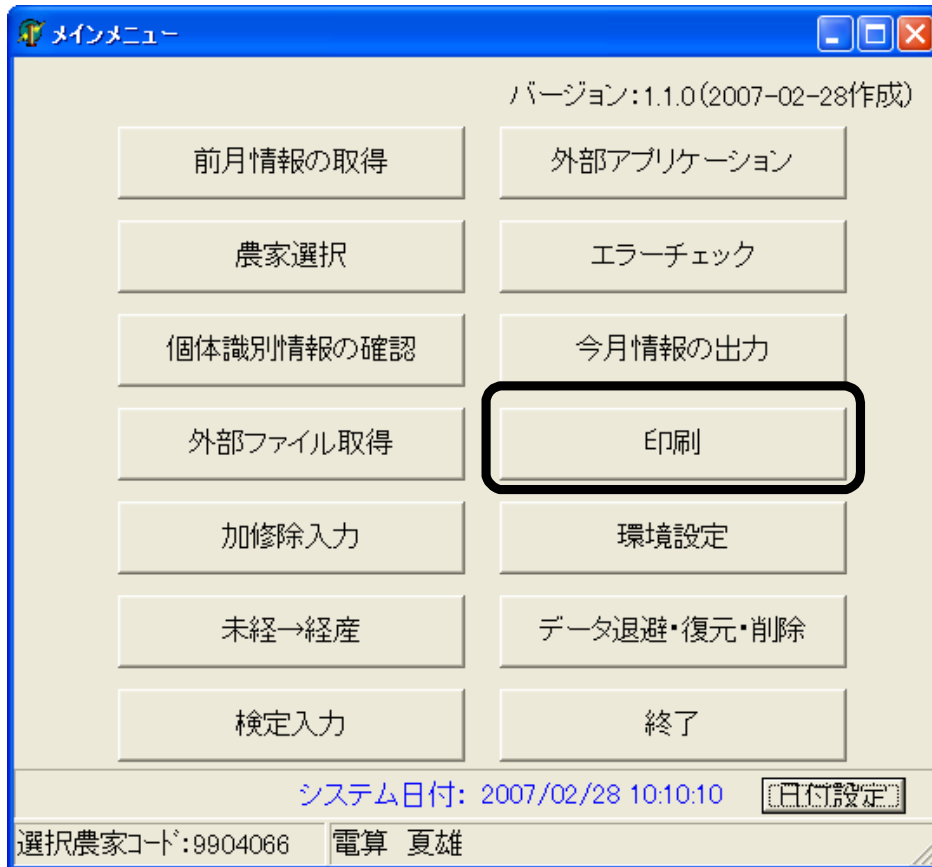


処理に失敗した場合は、エラーメッセージが表示されます。  
環境設定画面で設定を確認し、再度更新処理を行ってください。

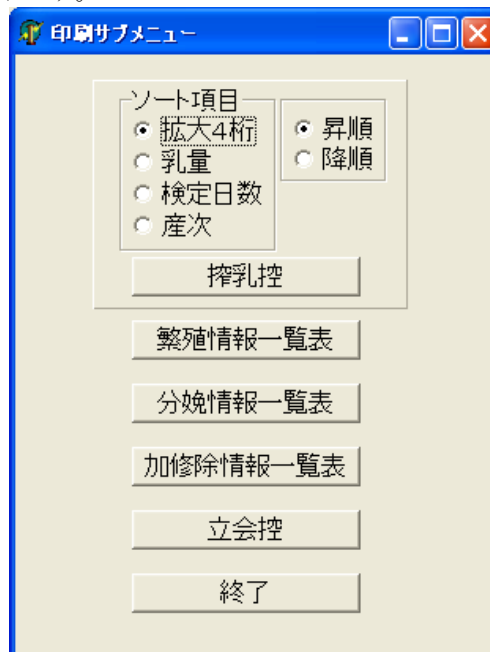


## 2.10. 印刷

検定データの帳票を印刷します。  
メインメニューから印刷ボタンをクリックします。

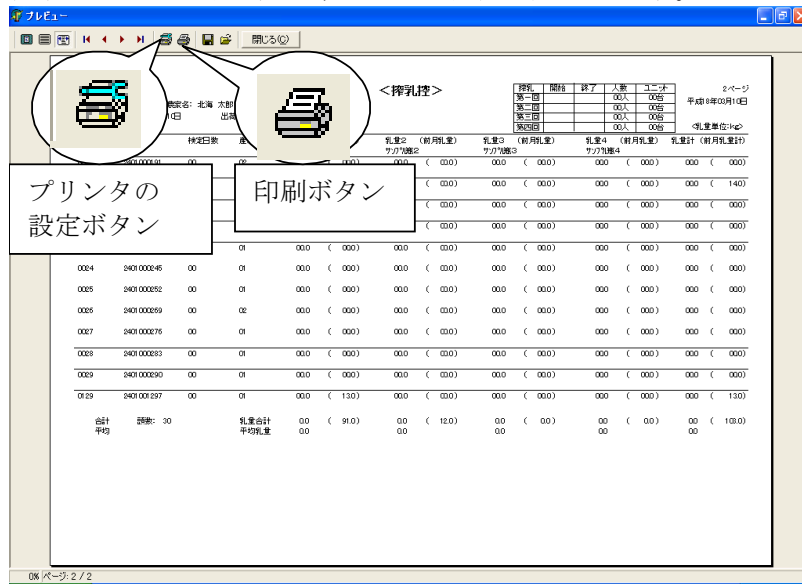


印刷サブメニューが表示されます。

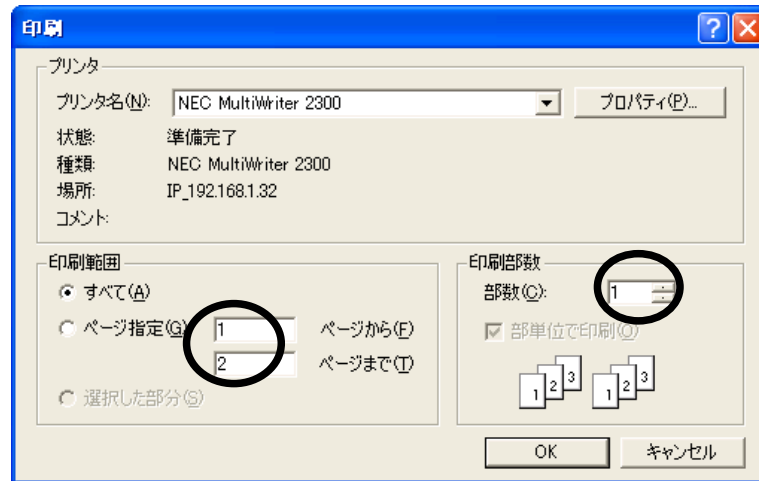


### 2.10.1. 帳票の出力

ソート順の項目を選択し、その項目の昇順／降順を設定します。  
出力する帳票のボタンをクリックすると、プレビュー画面が表示されます。



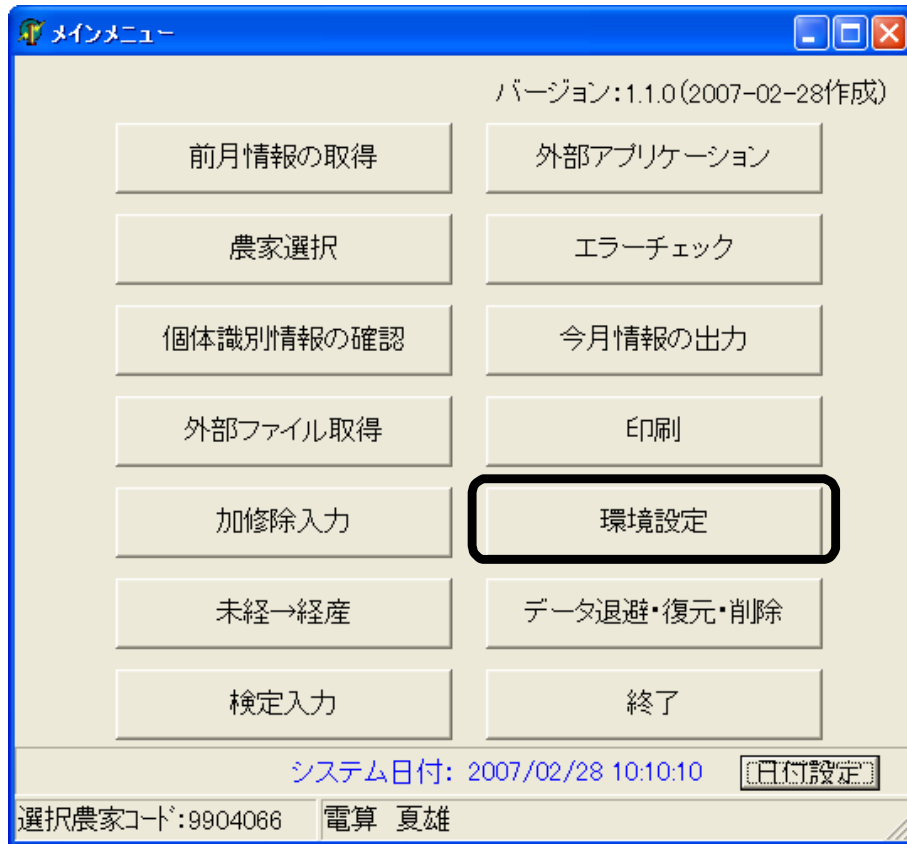
「プリンタの設定ボタン」で印刷頁・印刷部数を指定できます。



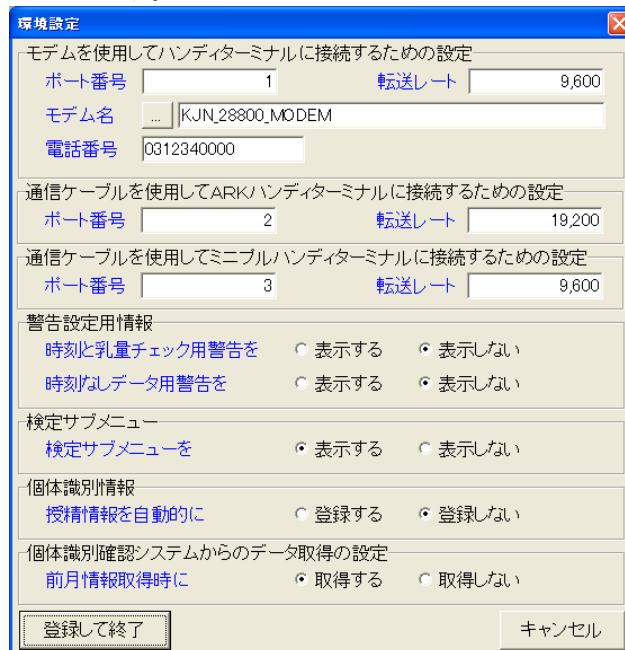
「印刷ボタン」で印刷を行います。

## 2.11. 環境設定

メインメニューから環境設定ボタンをクリックします。



環境設定画面が表示されます。



## 2.11.1.「環境設定」画面の操作

入力内容を保存して、  
メニュー画面に戻ります。

当画面を閉じて、  
メニュー画面に戻ります。

各設定について

- 「モデムを使用してハンディターミナルに接続するための設定」の設定は、ハンディターミナルや組合PC等とモデム経由で通信をするための設定です。PCに接続されているモデムの名称やポート番号、転送レート、電話番号などを設定します。
- 「通信ケーブルを使用してARKハンディターミナルに接続するための設定」の設定は、ケーブルでPCとARKハンディターミナルを直接接続するための設定です。ケーブルを接続したポート番号や転送レートを設定します。
- 「通信ケーブルを使用してミニプルハンディターミナルに接続するための設定」の設定は、ケーブルでPCとミニプルハンディターミナルを直接接続するための設定です。ケーブルを接続したポート番号や転送レートを設定します。
- 「警告設定用情報 時刻と乳量チェック用警告の表示有無」の設定は、エラーチェックを行った際に、乳量入力がないのに時刻入力のある検定データは、時刻項目が出力されないことを、警告として表示するかを設定します。
- 「警告設定用情報 時刻なしデータ用警告の表示有無」の設定は、エラーチェックを行った際に、外部ファイルから取得した乳量に対応する搾乳時刻情報がないことを、警告として表示するかを設定します。
- 「検定サブメニュー」の設定は、「メインメニュー 検定入力」をクリック時、サブメニューの表示有無を選択します。
- 「個体識別情報 授精情報の自動登録」の設定は、農家選択画面で農家を選択した際に、個体識別情報の授精情報を自動的に登録するかを設定します。「登録しない」を選択した場合でも、個体識別情報の確認サブメニューで登録することが可能です。
- 「個体識別確認システムからのデータ取得の設定」の設定は、前月情報取得時に個体識別確認システムのデータを取得するかを設定します。

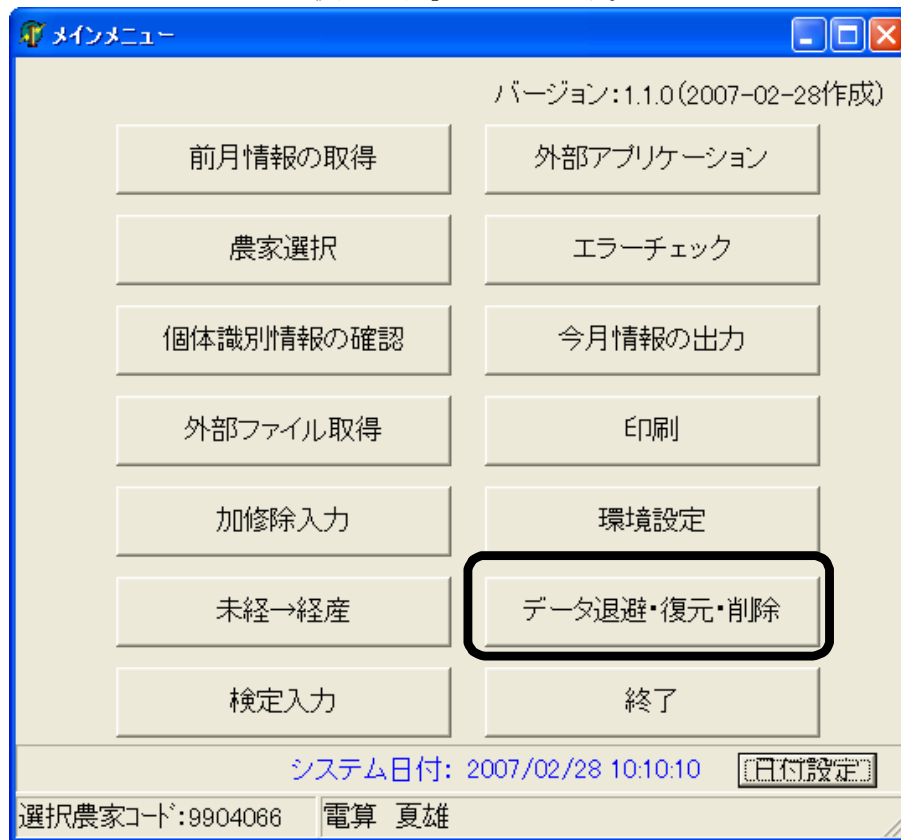
(入力項目)

No.	項目	処理	必須	一 覧 参 照	説 明
1	モデム	ポート番号	入力	任意	半角数字で入力します
2		転送レート	入力	任意	半角数字で入力します
3		モデム名	入力	任意	有 モデムを選択します 「…」ボタンで選択可能です
4		電話番号	入力	任意	半角数字で入力します
5	A R K	ポート番号	入力	任意	半角数字で入力します
6		転送レート	入力	任意	半角数字で入力します
7	ミ ニ プ ル	ポート番号	入力	任意	半角数字で入力します
8		転送レート	入力	任意	半角数字で入力します
9	警告：時刻と乳量チェック用警告	選択	任意		「表示する」「表示しない」のどちらかを選択します
10	警告：時刻とデータ用警告	選択	任意		「表示する」「表示しない」のどちらかを選択します
11	検定サブメニュー	選択	任意		「表示する」「表示しない」のどちらかを選択します
12	授精情報を自動的に	選択	任意		「登録する」「登録しない」のどちらかを選択します
13	前月情報取得時に	選択	任意		「取得する」「取得しない」のどちらかを選択します

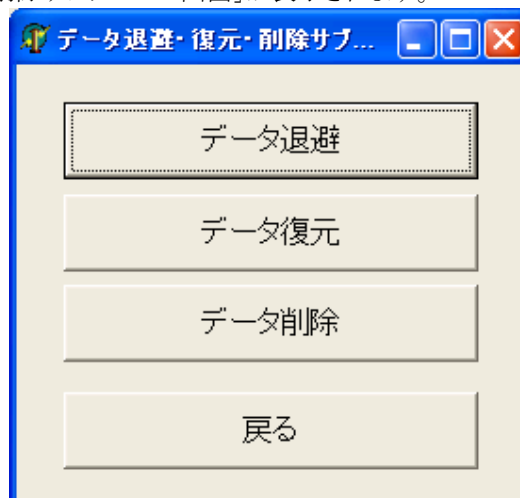


## 2.12. 「データ退避・復元・削除」

メインメニューから「データ退避・復元・削除」をクリックします。



「データ退避・復元・削除サブメニュー画面」が表示されます。

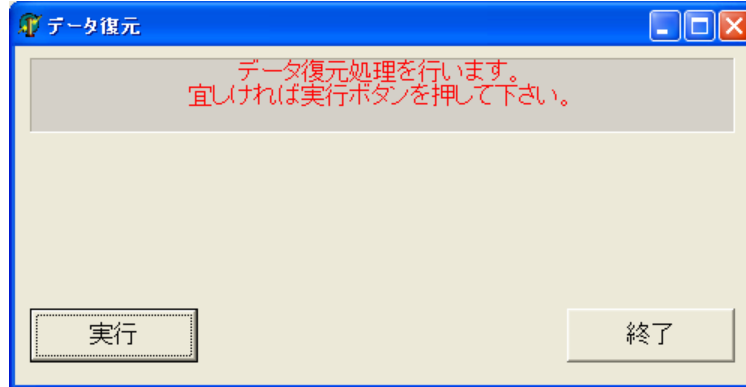


処理に応じてボタンをクリックします。

## 2.12.1.「データ退避・復元・削除」画面の操作

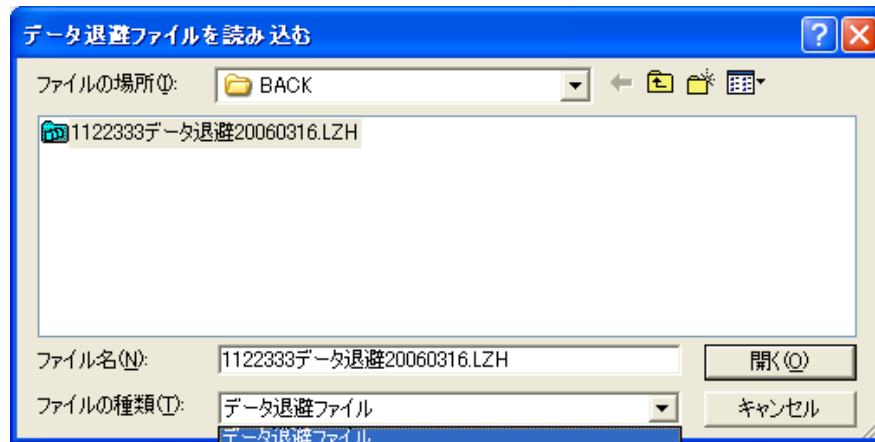
### 2.12.1.1. データ復元の場合

「データ復元ボタン」をクリックします。



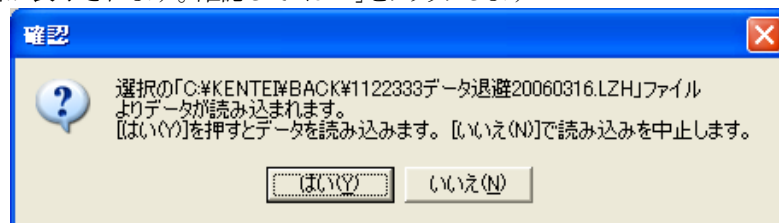
「実行ボタン」をクリックすると、「データ退避ファイルを読み込む」ダイアログにデータ退避ファイルの一覧が表示されます。

「ファイルの種類」を \*.lzh に変更すると、他の書庫ファイルが表示されます



ファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。確認して「はい」をクリックします

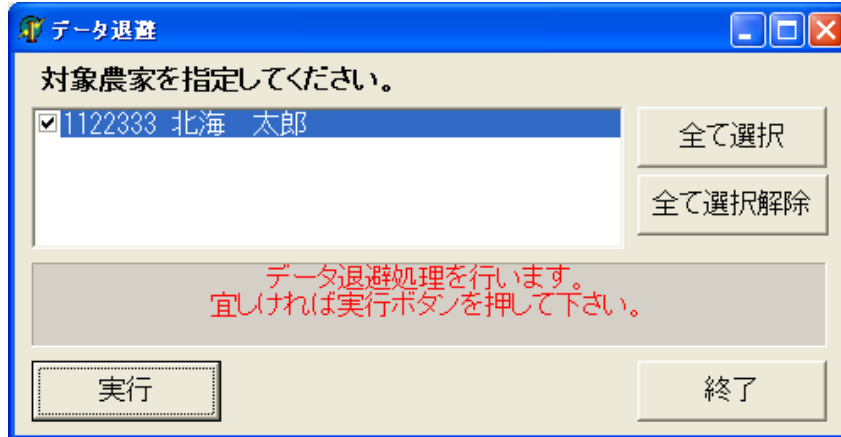


終了後、農家選択画面で復元した農家を選択してください。

## 2.12.1.2. データ退避の場合

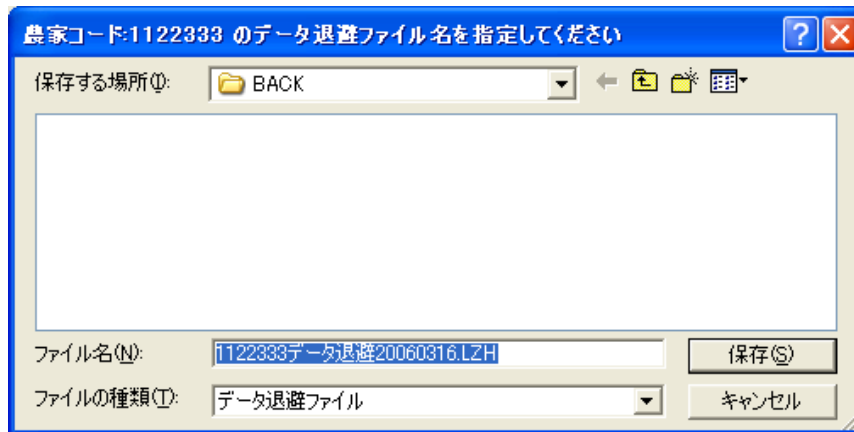
データ退避画面が表示されます。

農家を選択し、実行ボタンをクリックします。

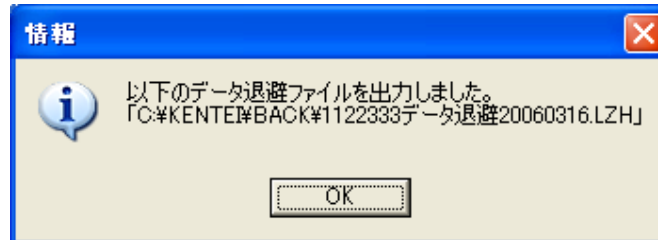


保存するフォルダーとファイルの名称を指定できます。

保存ボタンをクリックします。



保存処理が開始されます。

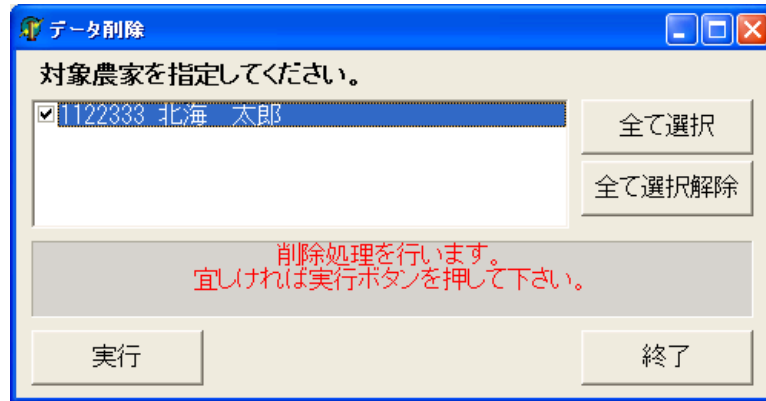


保存したファイル名が表示されます。

## 2.12.1.3. データ削除の場合

データ削除画面が表示されます。

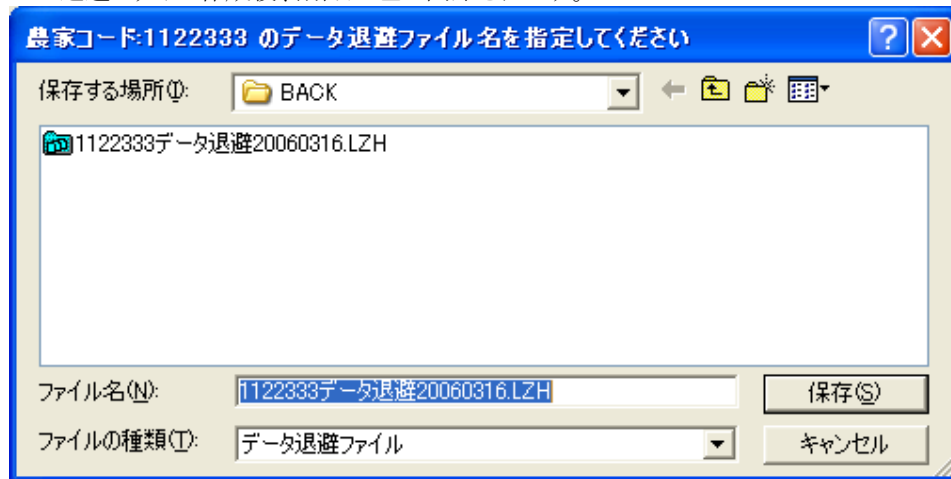
対象農家を選択し、実行ボタンをクリックします。



保存フォルダとファイル名を指定できます。

保存ボタンをクリックします。

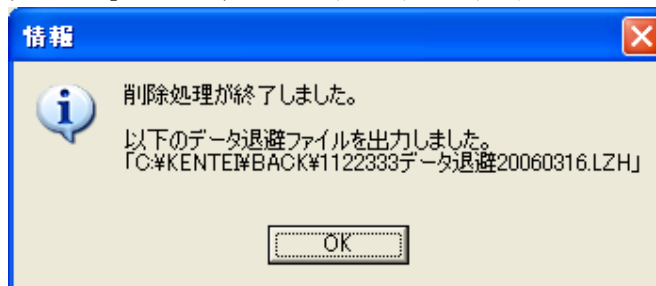
データ退避ファイル作成後、削除処理が開始されます。



同一のファイル名が存在する場合、上書き確認がされます。

上書きしてもよければ、「はい」を選択します。

そうでなければ、「いいえ」を選択し、フォルダ名かファイル名を変更してください。



終了メッセージが表示されます。

保存ファイル名が表示されます。

## 社団法人 家畜改良事業団

電子計算センター  
〒104-0031  
東京都中央区京橋 1-19-8 大野ビル 2F

2007 年 2 月